

第4回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会 資料

平成29年10月27日

八潮市 企画財政部 財政課

回	審議会議題(案)
第一回 (6月6日)	①今年度の取組概要 ②現状整理 ③基本理念及び基本方針(案)、導入機能(案) ④新庁舎建設場所(素案) ⑤市民アンケート調査の実施 ⑥ワークショップの実施方針
第二回 (7月14日)	①基本理念及び基本方針(確認) ②導入機能(確認)(複合化含む) ③新庁舎建設場所(確認) ④ワークショップ実施内容(確認)
第三回 (8月28日)	①ワークショップ結果(確認) ②アンケート内容(確認) ③規模設定の考え方(確認)
第四回 (10月27日)	①アンケート結果報告 ②ワークショップで出た意見について ③導入機能(複合化含む)について
第五回 (11月17日)	①規模(案)・ブロックプラン(案) ②事業手法(案) ③基本構想(素案)取りまとめ(基本合意)
第六回 (1月中旬)	①パブコメ、庁内意見への対応(報告) ②基本構想(素案)取りまとめ(合意)
第七回 (2月中旬)	①基本構想答申

第4回審議会の流れ

内容	時間
① 挨拶 ほか	14:00～14:10 (10分)
② 前回(第3回)審議会のふりかえり	14:10～14:20 (10分)
③ 議事	14:20～15:30 (70分)
④ その他	—

項目	ページ	意見等	対応(考え方)
議題(1) ワークショップの実施 結果について	P7	【防災に関する意見】 ①キーワードで防災の件数が多いが、市ができるもの、市民ができるものを整理しないと議論できないのではないかと。 ②市役所を守ることは、市民データを守ることとなり、重要ではないかと。 ③水害への対策として、駐車場を立体としたり、水を逃がす場所とすることも必要ではないかと。	【会長コメント】 防災について意見が出されたが、庁舎整備にとどまらず防災全体の取組みに関係してくるので、取り組み状況の把握及び今後、どう対応していくのか次回報告してもらいたい。(次回、事務局から報告)
		駐車場スペースの確保として、楽習館、エイトアリーナ、市役所は5分程度の距離にあるため、トライアングルとしての連携が考えられる。 また、メセナ、保健センターを複合化することに関して、一つの場所で考えるのではなく分散化した方が良いのではないかと。	現在、アセットマネジメントのアクションプランにおいて、先行して取り組むべき事項として、跡地利用(小作田教職員住宅など)、文化スポーツセンターの再整備、市庁舎建替えの3事業がある。また、メセナ、保健センターを複合化することに関しても検討事項となっている。全体的な視点に立ち庁内で検討していく。
議題(2) アンケート内容の確認 について	抽出 方法	抽出として年齢層の属性は考慮するのか	地域の属性は考慮しているが、今までの調査(例：公共施設の更新及び統廃合についての市民意識調査)をみると、30歳未満の年齢層を除いては、市民全体の年齢構成と同様な割合の構成となっている状況である。
	問4	内容ごとにグループ分けしたほうが良いのでは	ご意見のとおり修正する。
		訪れない人に理由を聞く質問はないのか。	質問数が多くなると回答者の負担となるため、今回は訪れた人を対象とした質問に絞り込んでいる。
	問10	②の「7. 自然スペース」では、理解できないのでは。	回答者に分かるように注釈を付けるなどの対応をする。
③の「建替えにより耐震化を図る」について、わかり易くした方が良いのでは。		表現をより具体的にします。	
議題(3) 規模設定の考え方について	P13	この表を見ると、傾向が一律ではない。このような場合は平均値ではなく、中央値とするか、サンプル数を増やした方が良い。	追加調査をし、修正に向けて検討する。
	P14	近隣自治体で建設する庁舎の構造は。鉄骨であれば将来柔軟な対応ができるのでは。	構造については次回までに調査しておく。
	P16	予算措置はどう対応していくのか。	H26年度の調査において、延べ床面積㎡当たりの単価を351千円としている。庁舎単体として想定する延べ床面積から、39億円から58億円が想定される。財源としては、基金(H29年度現在9億円)及び起債対応(75%)となる。
		最初から予算を決めると庁舎規模が縮小し、職員としてもまた市民としても不便になる施設となる可能性がある。	参考としたい。

本日の議題

アンケートの概要は以下のとおりです。

目的	基本構想を策定するにあたり、現在の本庁舎の利用状況などを把握するとともに、これからの八潮市にとってどのような市役所本庁舎が必要と考えるのか、市民の皆様のご意見を伺うため実施するものである。	
実施期間	8月28日(月) 9月12日(火) 10月 2日(月) 10月 3日(火) ～ 10月13日(金) 10月27日(金)	第3回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会開催 市民アンケート調査票発送 市民アンケート調査回答期限 集計・分析 第4回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会開催
対象	18歳以上、3,000名 ※住民基本台帳から無作為抽出(男女、居住地域のバランスを考慮)	
アンケート方法	郵送による配布、回収	
回収率	46.7% (1,401件)	

議題① 市民アンケート調査結果について

アンケートの送付先割合と回収率は以下の通りです。

送付者数(基準日H29.8.1)

年代	男	女	合計	割合
10	39	34	73	2.4%
20	194	192	386	12.9%
30	235	212	447	14.9%
40	341	261	602	20.1%
50	208	195	403	13.4%
60	206	251	457	15.2%
70	213	246	459	15.3%
80	64	109	173	5.8%
合計	1500	1500	3000	100.0%

回収数

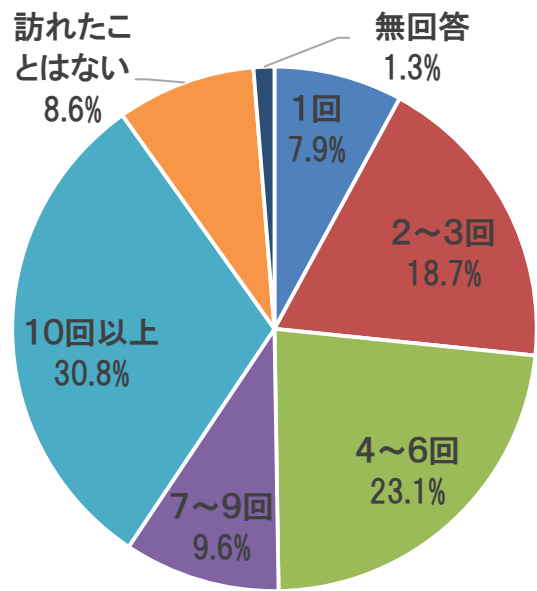
男	女	合計
10	10	20
38	61	99
54	102	156
100	140	240
89	114	203
115	169	284
126	180	306
33	40	73
565	816	1381

回収率

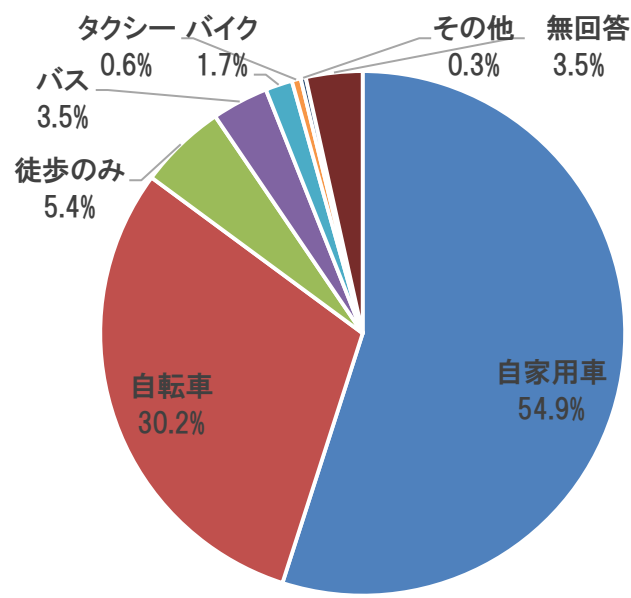
男	女	合計
25.6%	29.4%	27.4%
19.6%	31.8%	25.6%
23.0%	48.1%	34.9%
29.3%	53.6%	39.9%
42.8%	58.5%	50.4%
55.8%	67.3%	62.1%
59.2%	73.2%	66.7%
51.6%	36.7%	42.2%
37.7%	54.4%	—

※10代は18歳以上

問1 最近おおむね5年間で何回、本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。



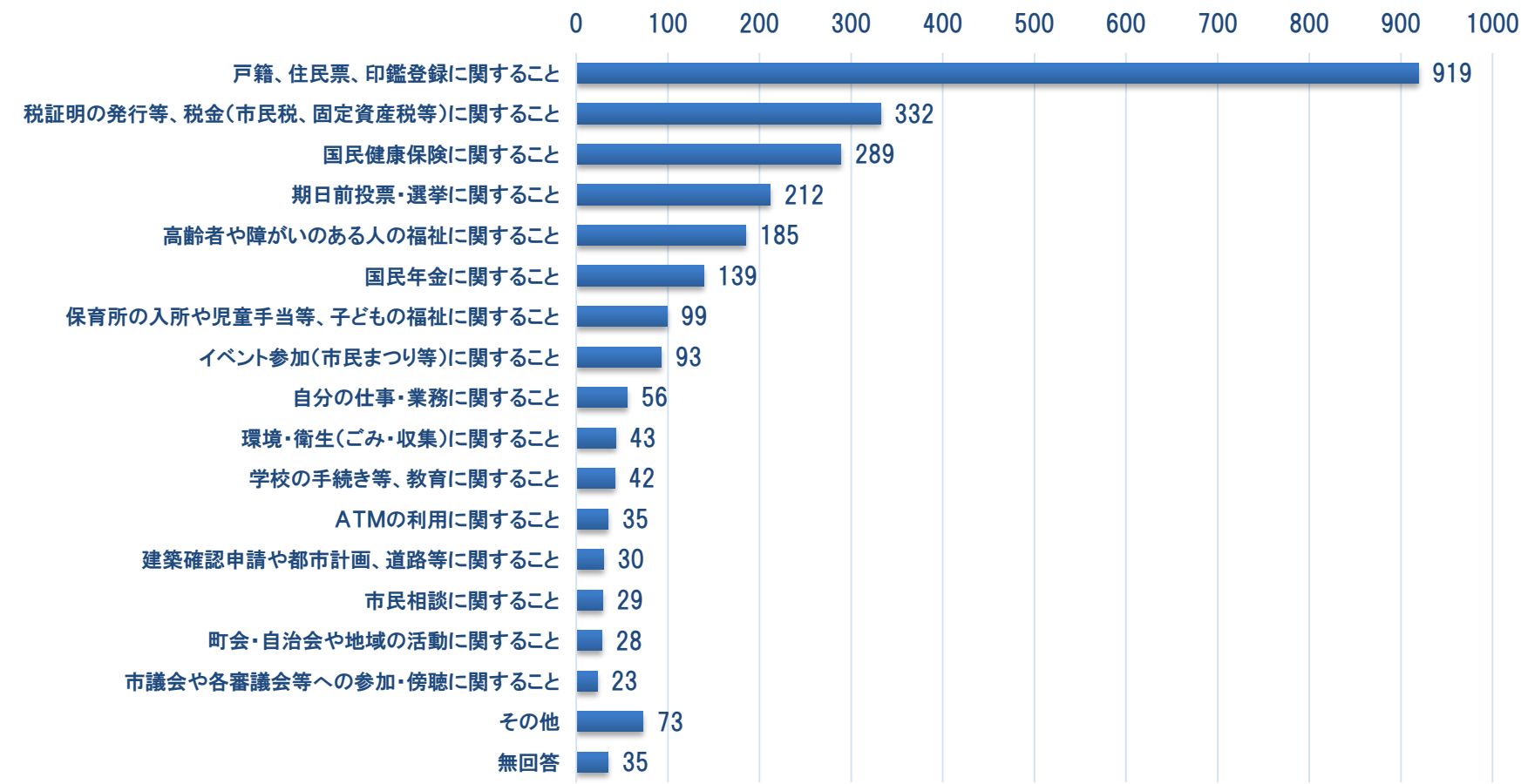
【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】
問2 主にどのような交通手段で本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。



議題① 市民アンケート調査結果について

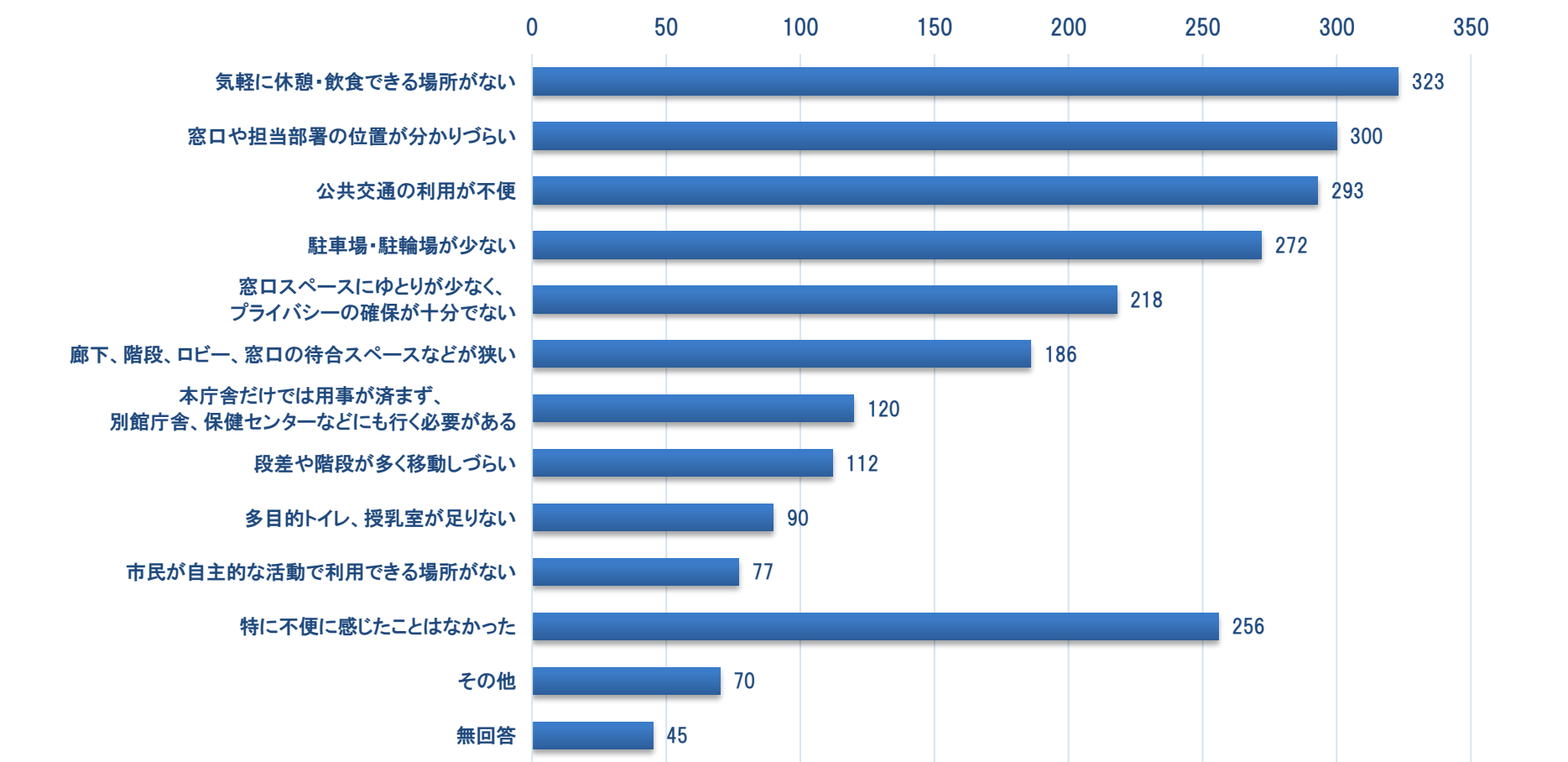
【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】

問3 主にどのような用件で本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。(3つまで)

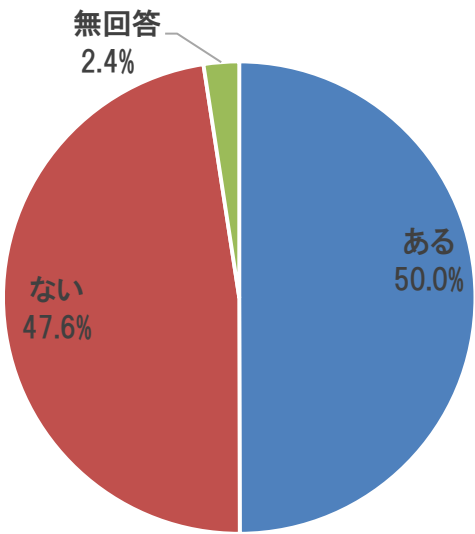


【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】

問4 本庁舎・別館庁舎を訪れて、主にどのようなことを不便に感じましたか。(3つまで)

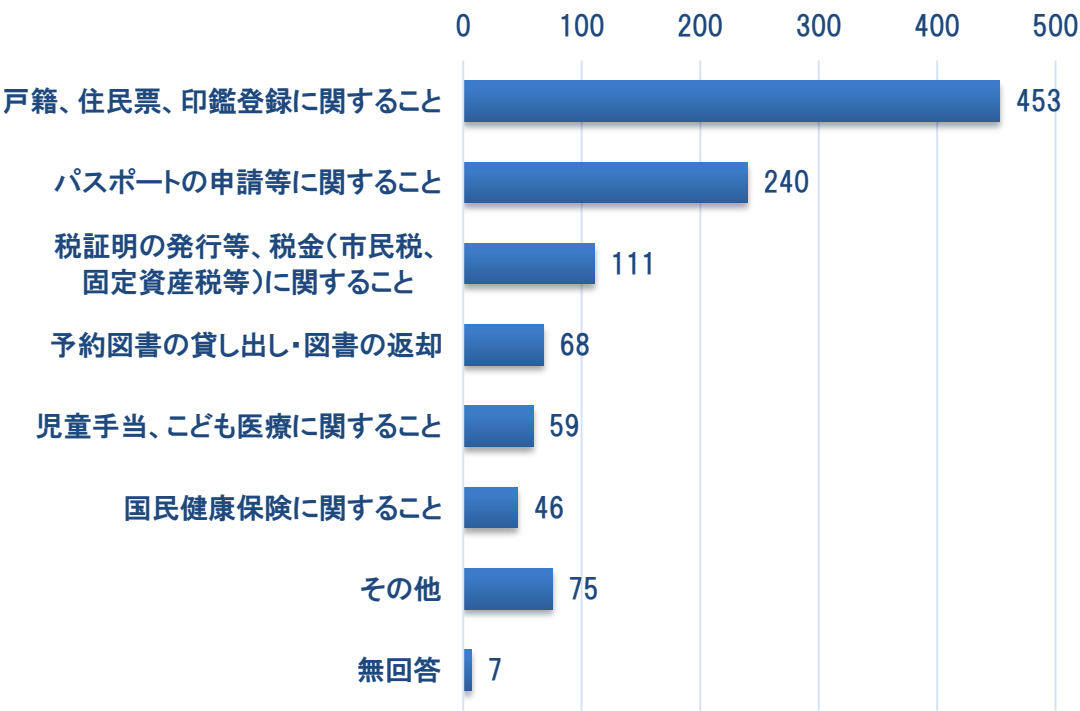


問5 これまでに駅前出張所を利用したことがありますか。

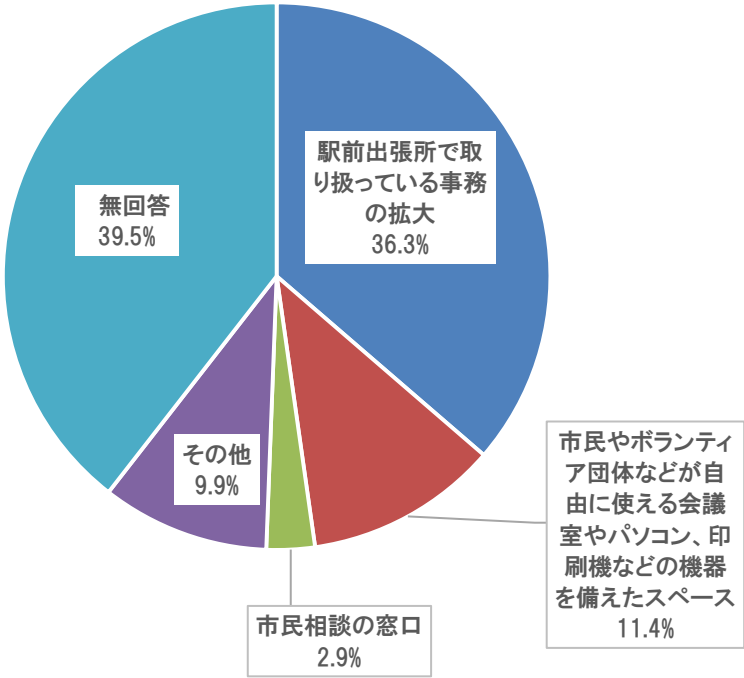


【駅前出張所の利用者ベース】

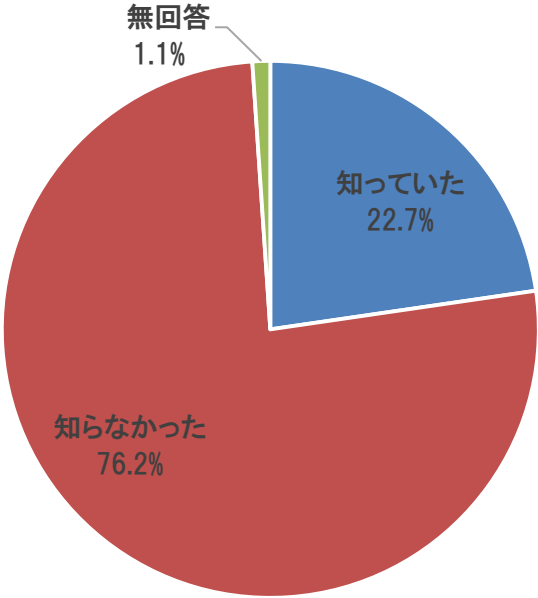
問6 主にどのような用件で駅前出張所を訪れましたか。
(3つまで)



問7 駅前出張所に特に望みたい機能はありますか。



問8 本庁舎が、耐震基準を満たしていない状況であることをご存知でしたか。

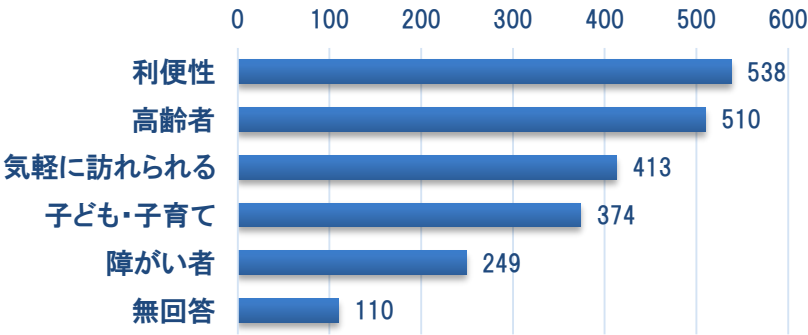


議題① 市民アンケート調査結果について

問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

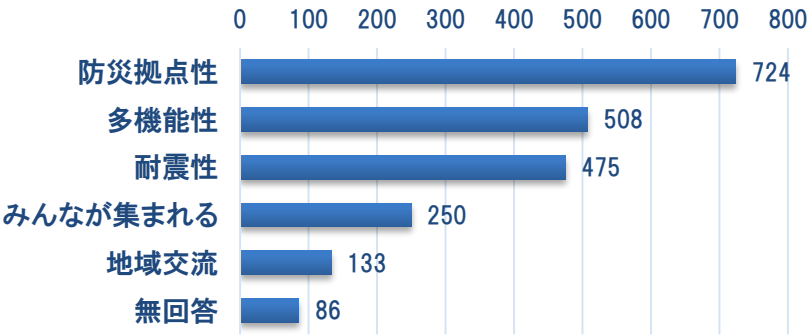
①基本方針1:

市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎
(複数回答)



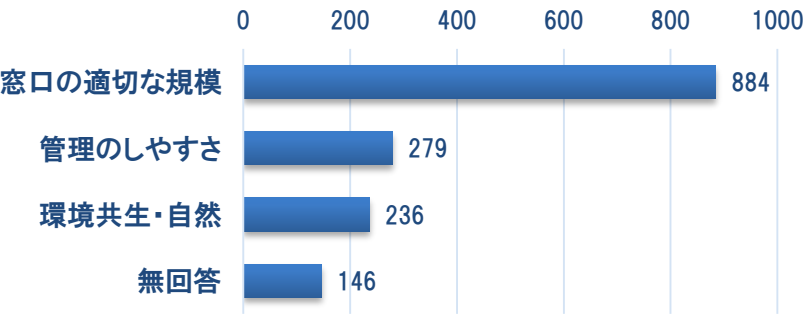
②基本方針2:

まちづくりや災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎
(複数回答)



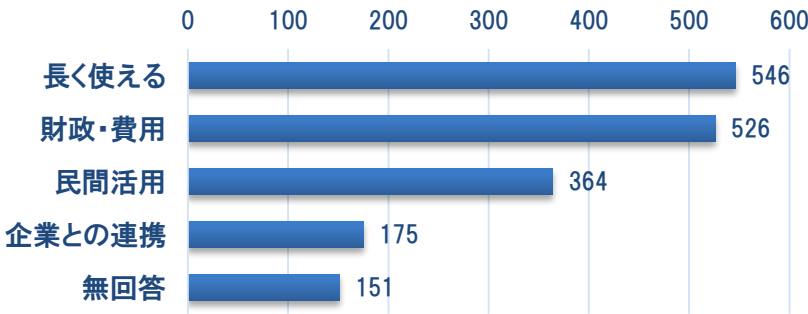
③基本方針3:

機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎(複数回答)



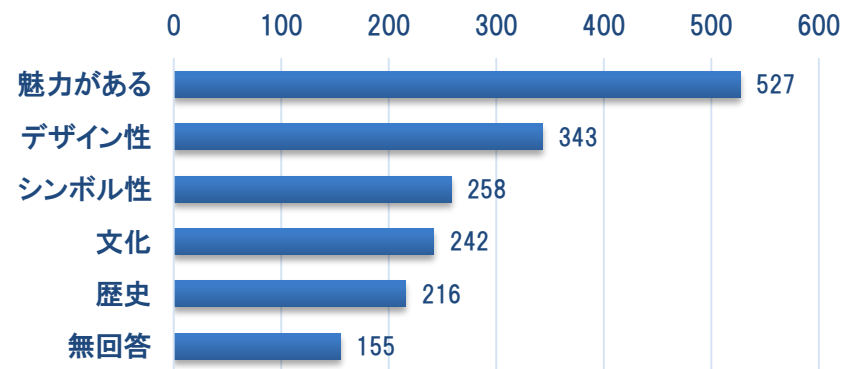
④基本方針4:

将来の変化に柔軟に対応できる庁舎(複数回答)



⑤基本方針5:

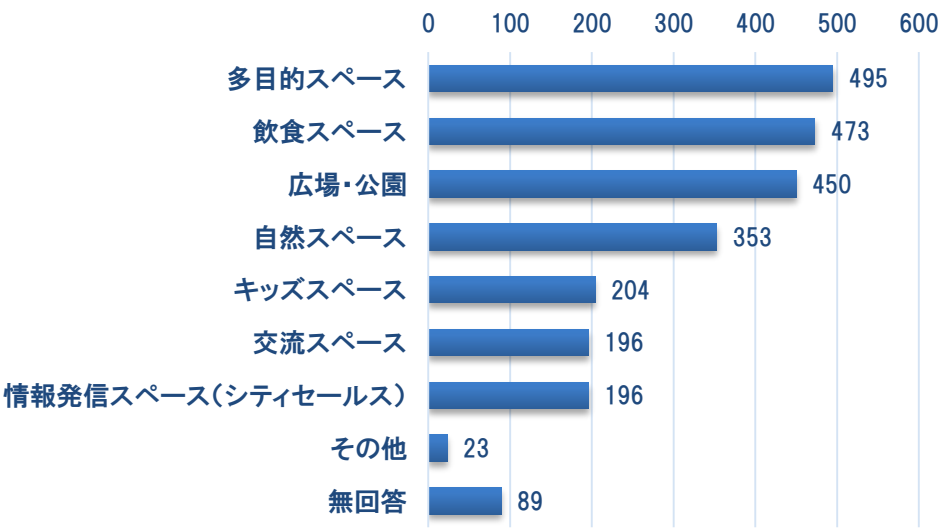
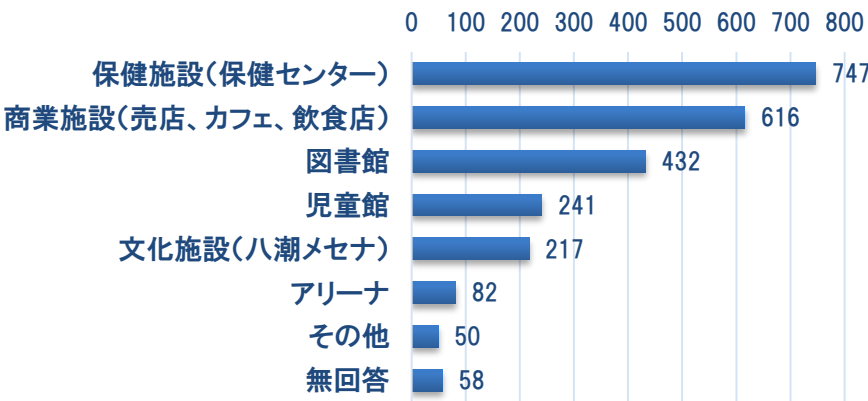
八潮らしさが感じられる庁舎(複数回答)



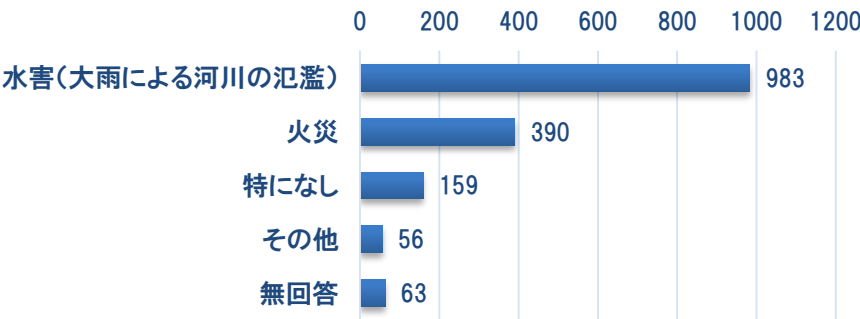
議題① 市民アンケート調査結果について

問10 それぞれについて、あなたのお考えをお伺いします。

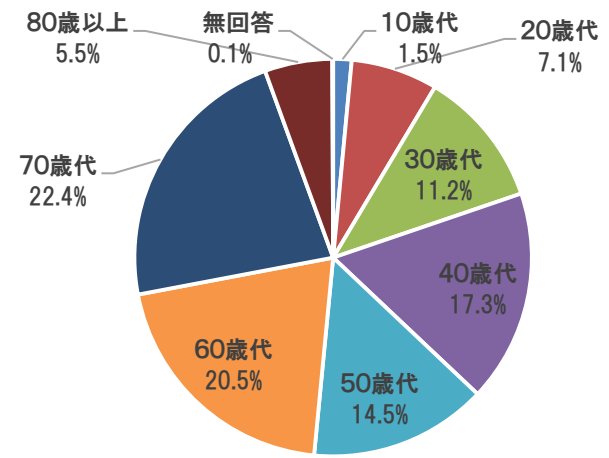
- ①新庁舎に他の施設を複合化しようとする場合、
どの施設が良いと思いますか。（複数回答）
- ②市民が利用する空間を設ける場合、必要と
思われるものはどれですか。（複数回答）



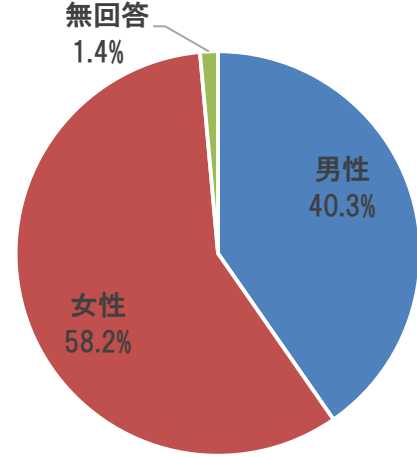
- ③市庁舎が耐震以外で対応すべきと思わ
れるものはどれですか。（複数回答）



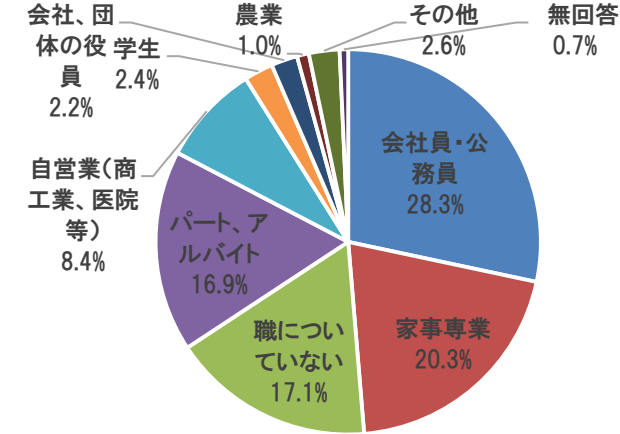
問11 あなたの年齢をおたずねします。



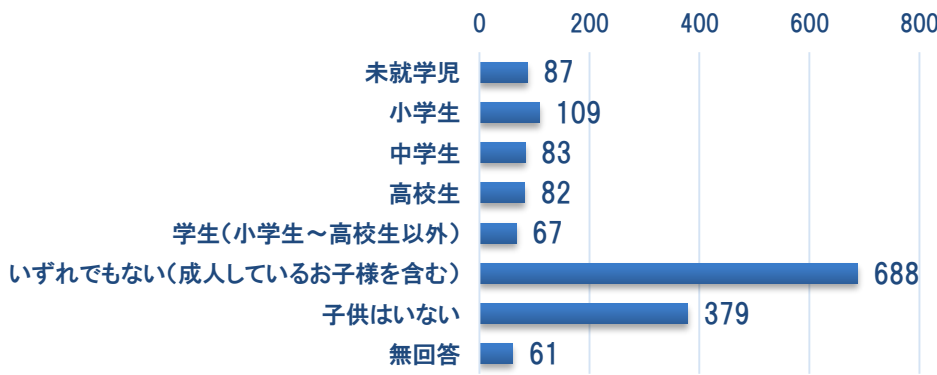
問12 あなたの性別をおたずねします。



問13 あなたのご職業についておたずねします。

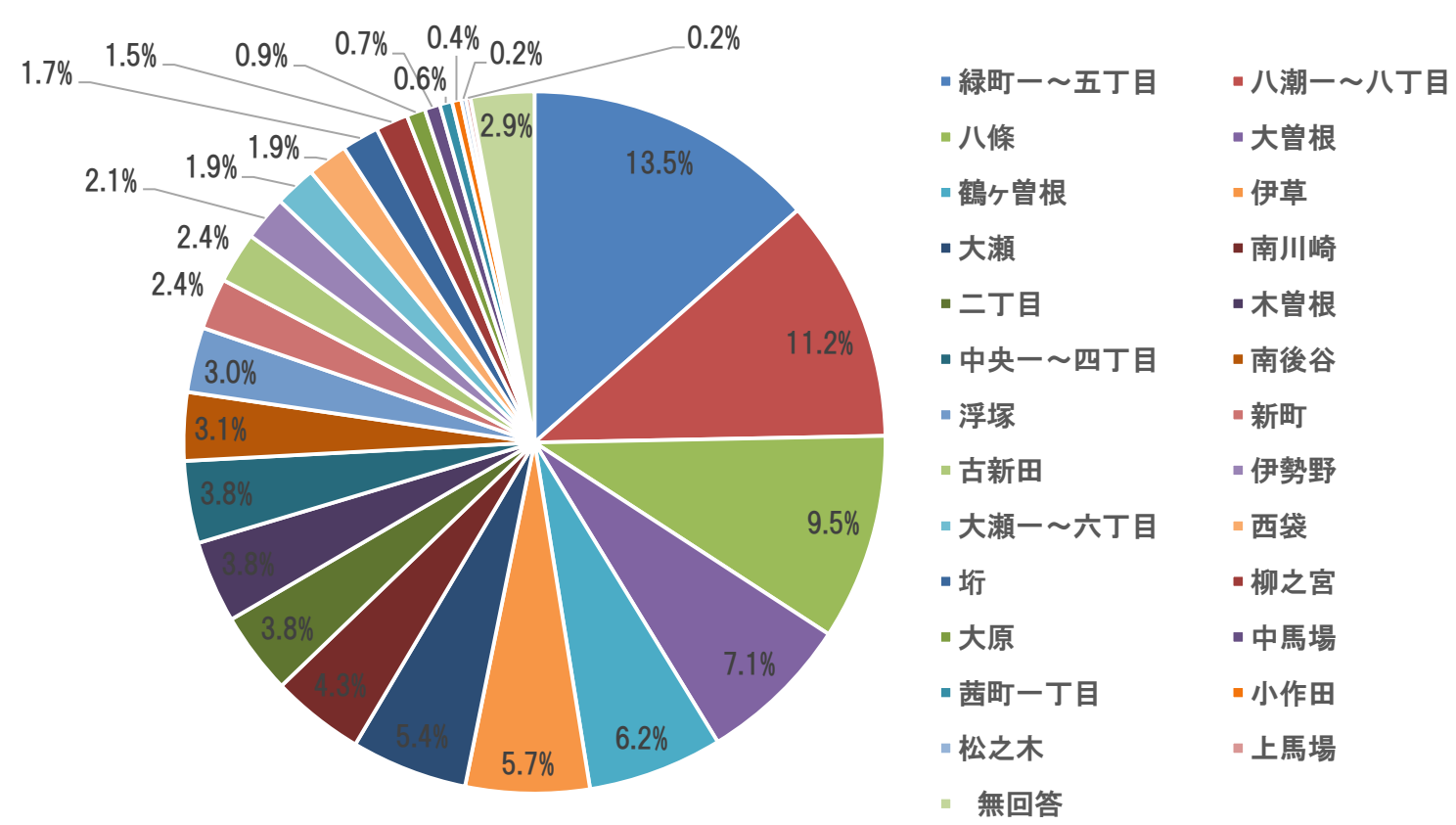


問14 つぎに該当するお子様はいらっしゃいますか。(複数回答)

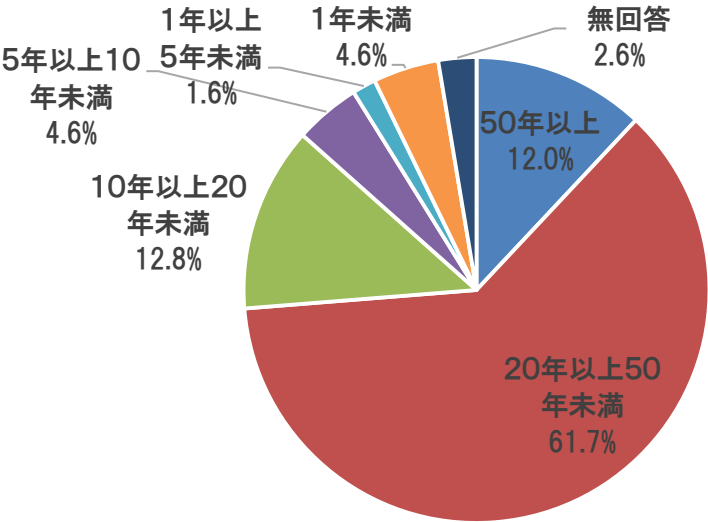


議題① 市民アンケート調査結果について

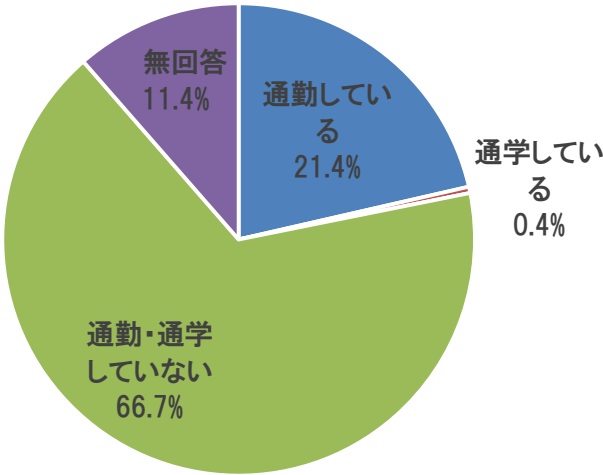
問15 あなたのお住まいの地域についておたずねします。



問16 あなたは八潮市にどのくらいの期間、お住まいですか。



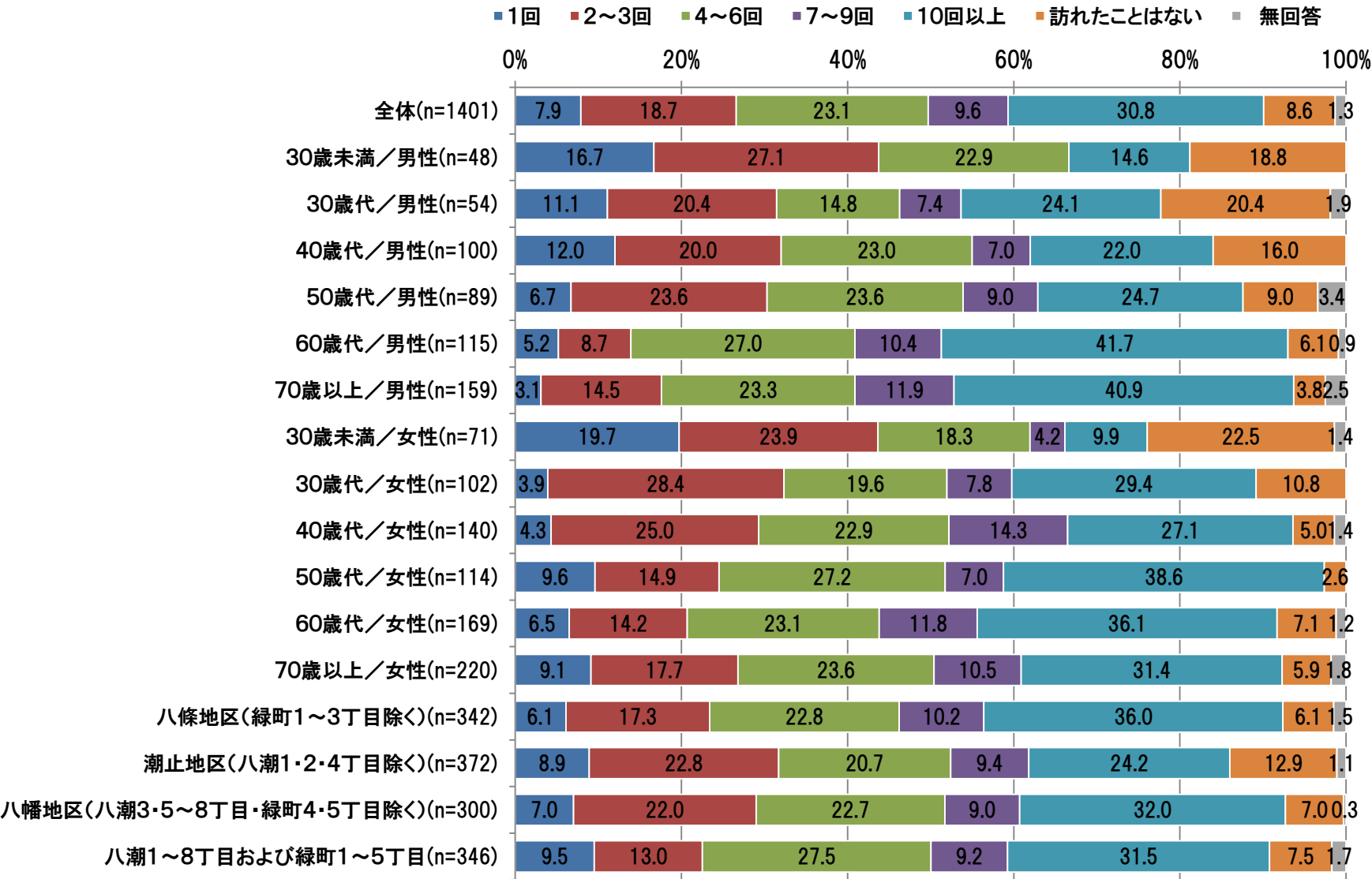
問17 あなたは八潮市内に通勤・通学していますか。



議題① 市民アンケート調査結果について

《現在の庁舎の利用状況や印象について》

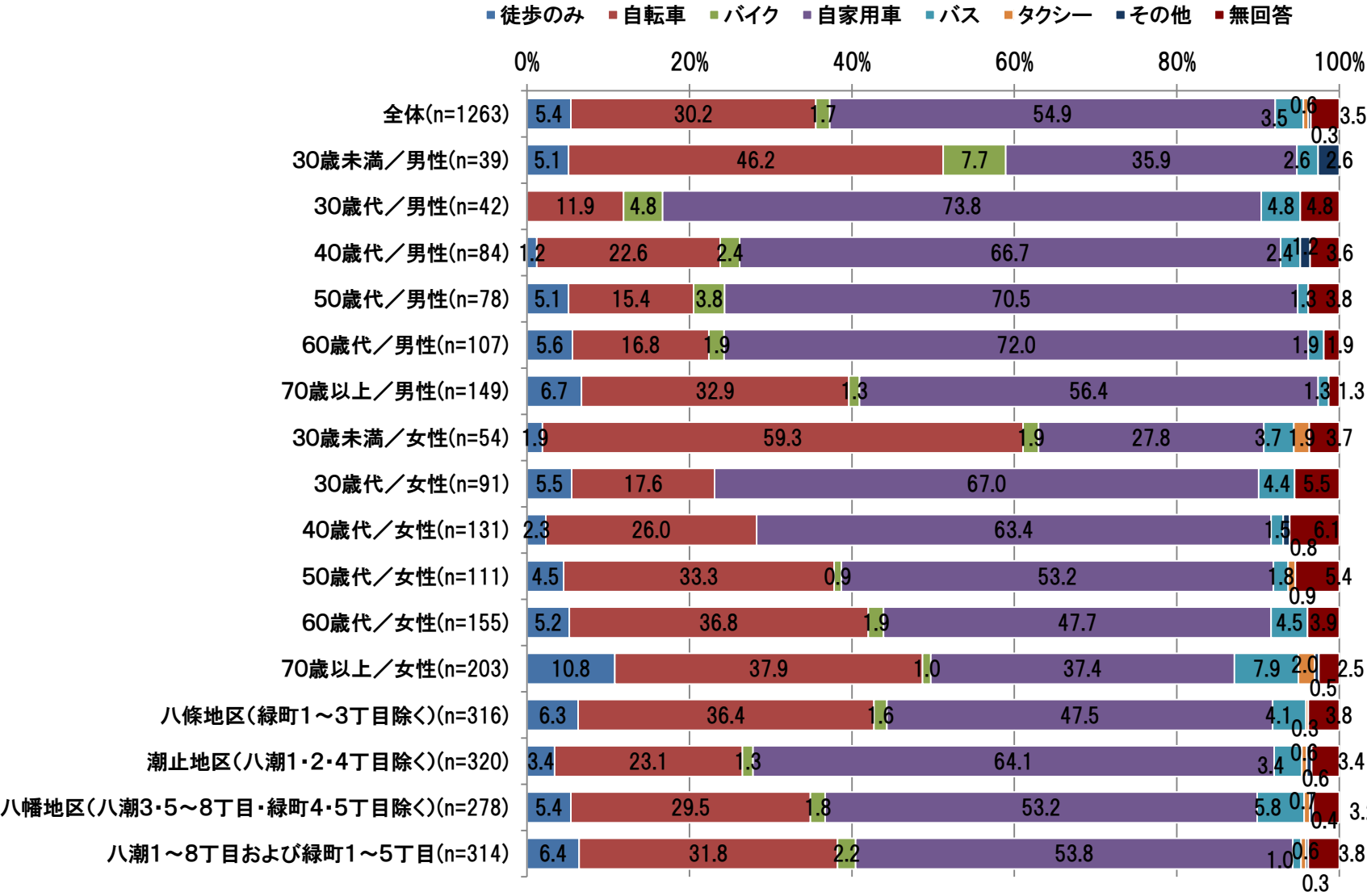
問1 最近おおむね5年間で何回、本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。



《現在の庁舎の利用状況や印象について》

【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】

問2 主にどのような交通手段で本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。

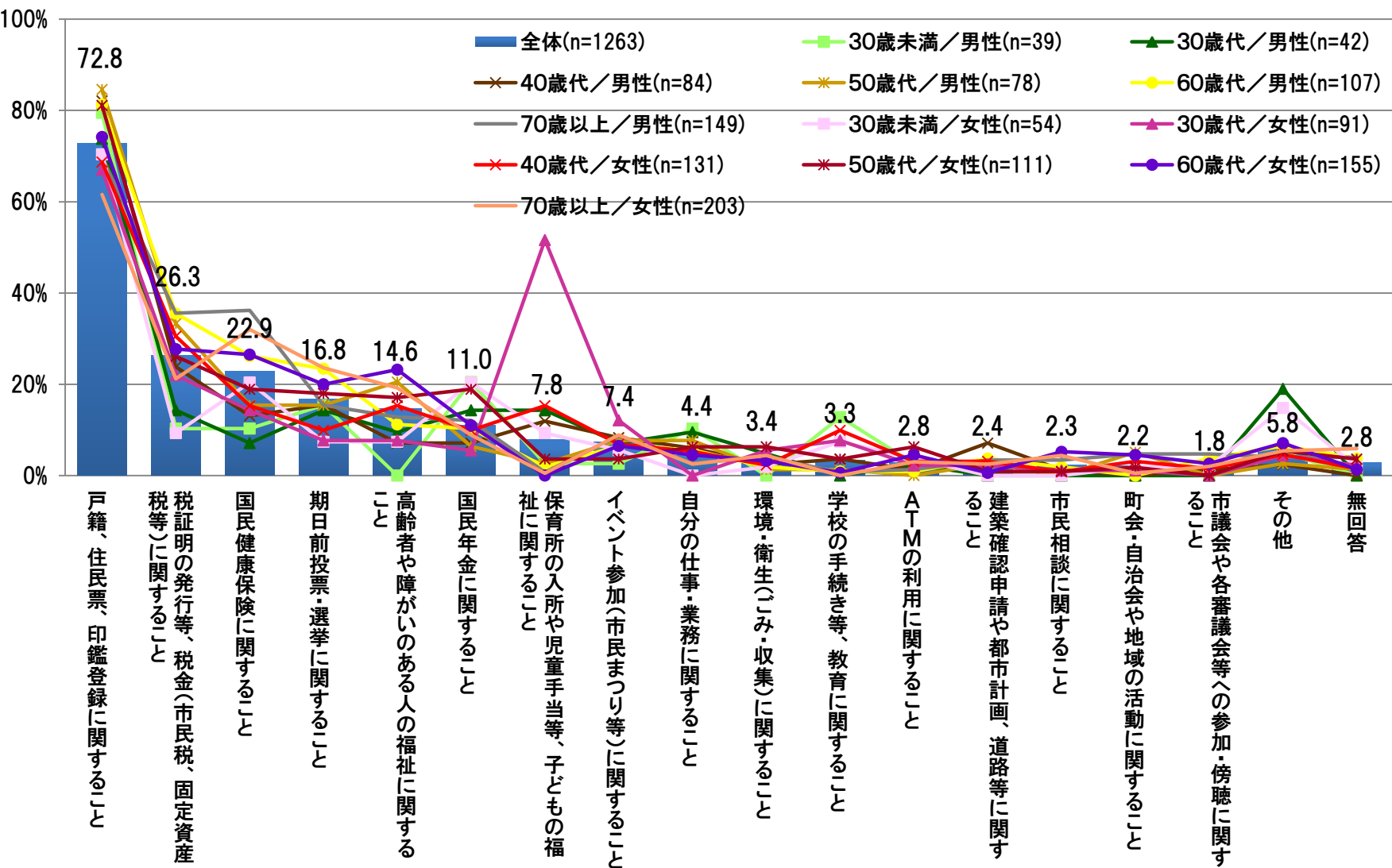


議題① 市民アンケート調査結果について

《現在の庁舎の利用状況や印象について》

【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】／性年代別

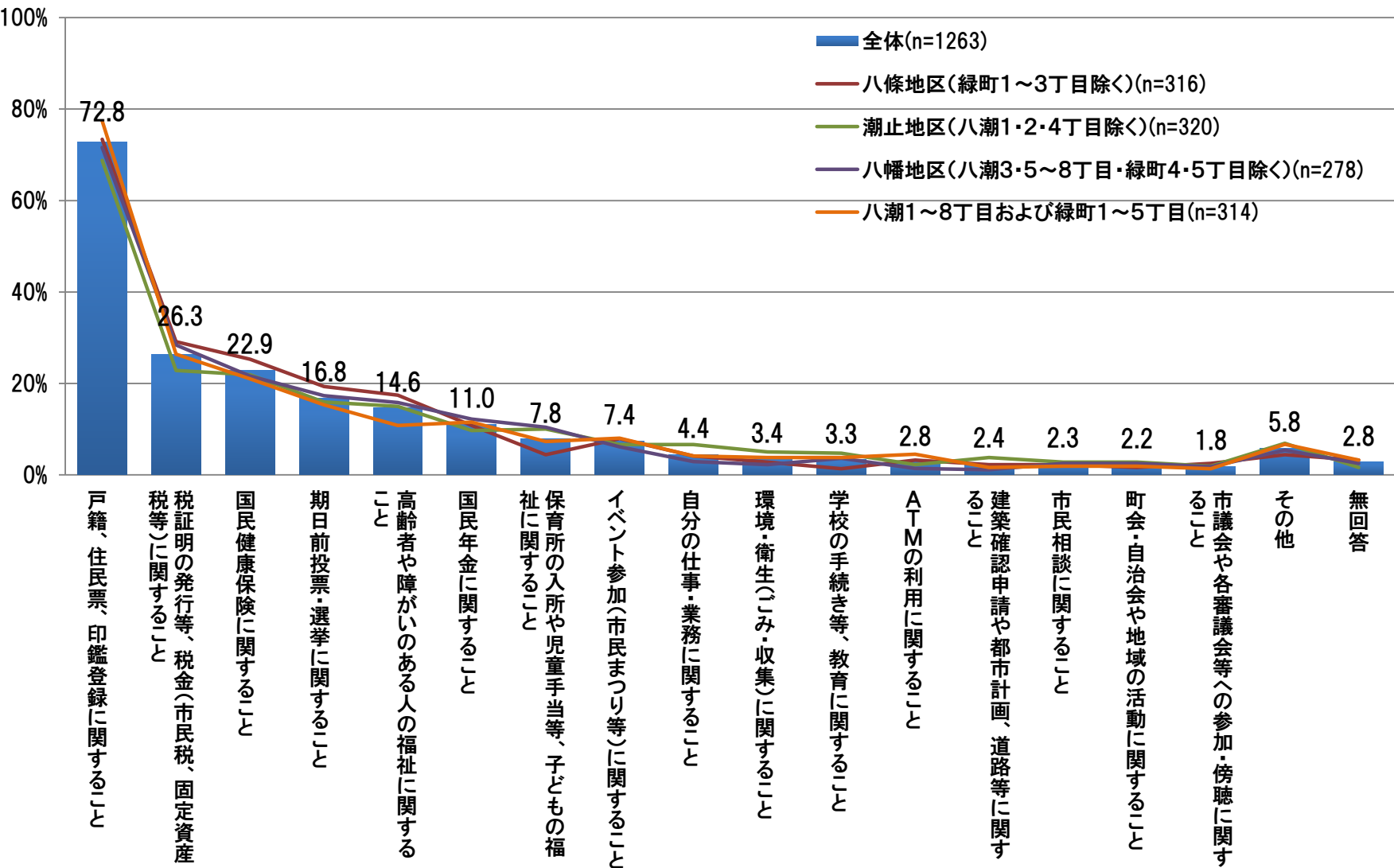
問3 主にどのような用件で本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。(3つまで)



《現在の庁舎の利用状況や印象について》

【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】／地域別

問3 主にどのような要件で本庁舎・別館庁舎を訪れましたか。(3つまで)

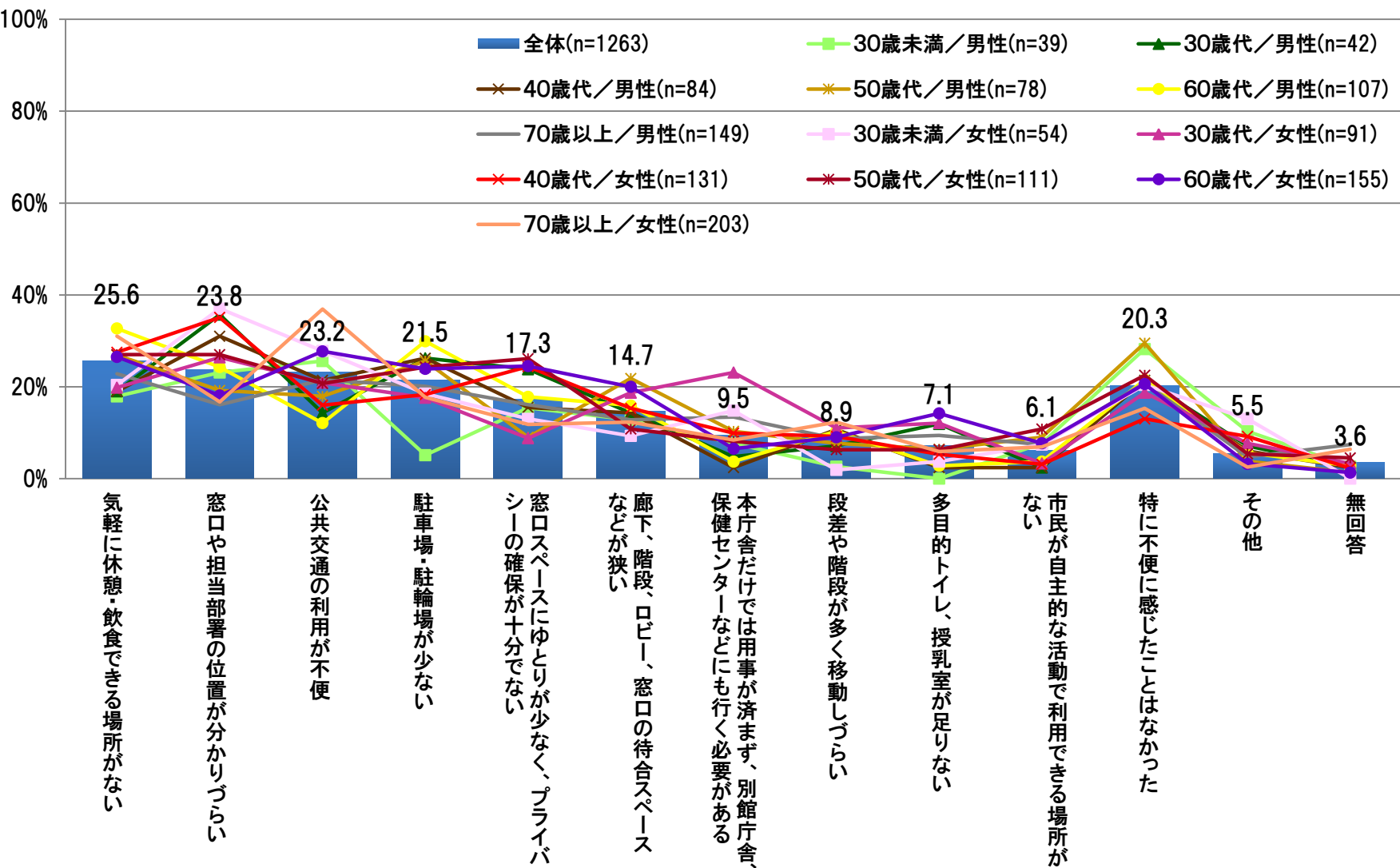


議題① 市民アンケート調査結果について

《現在の庁舎の利用状況や印象について》

【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】／性年代別

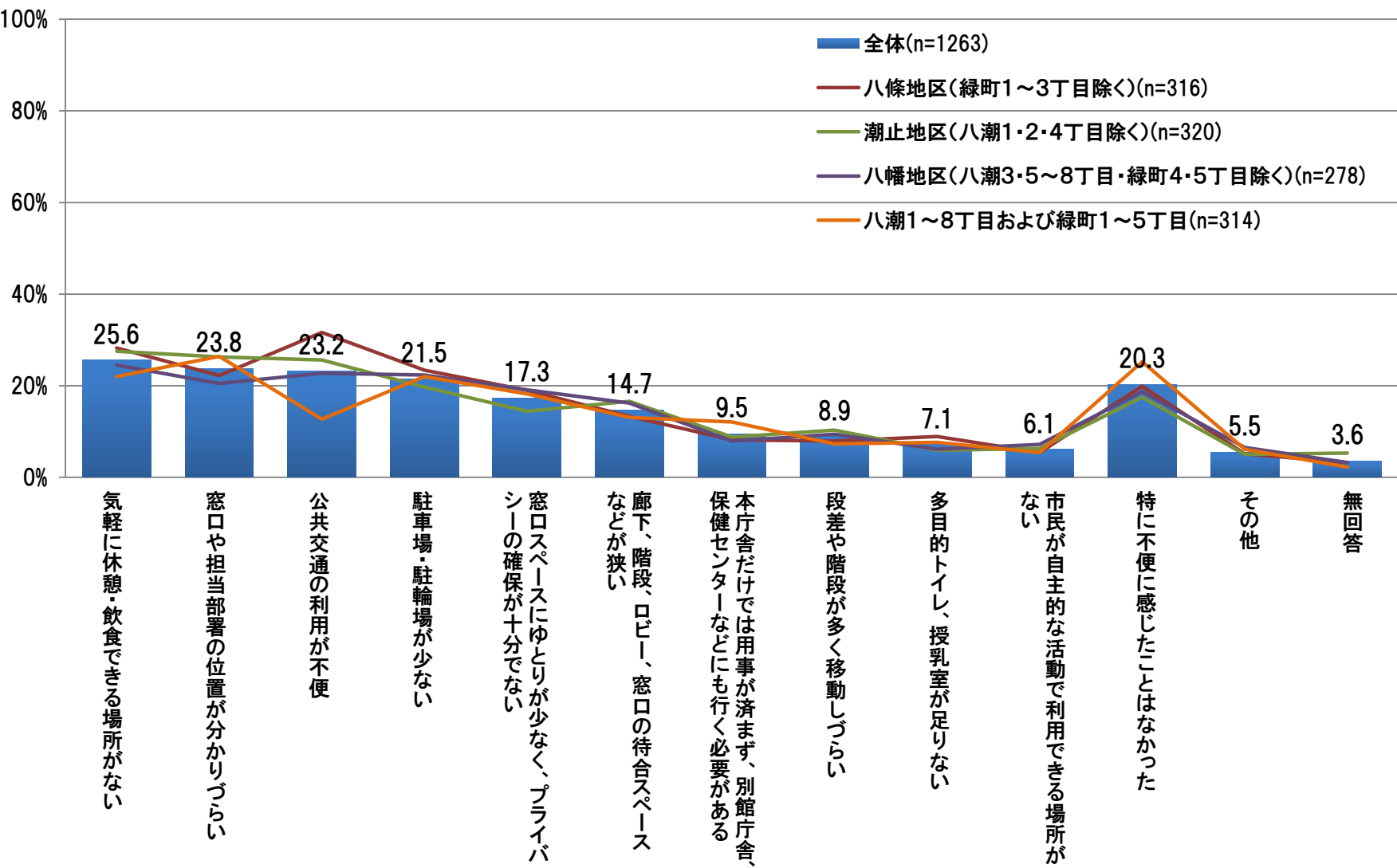
問4 本庁舎・別館庁舎を訪れて、主にどのようなことを不便に感じましたか。(3つまで)



《現在の庁舎の利用状況や印象について》

【本庁舎・別館庁舎への来訪者ベース】／地域別

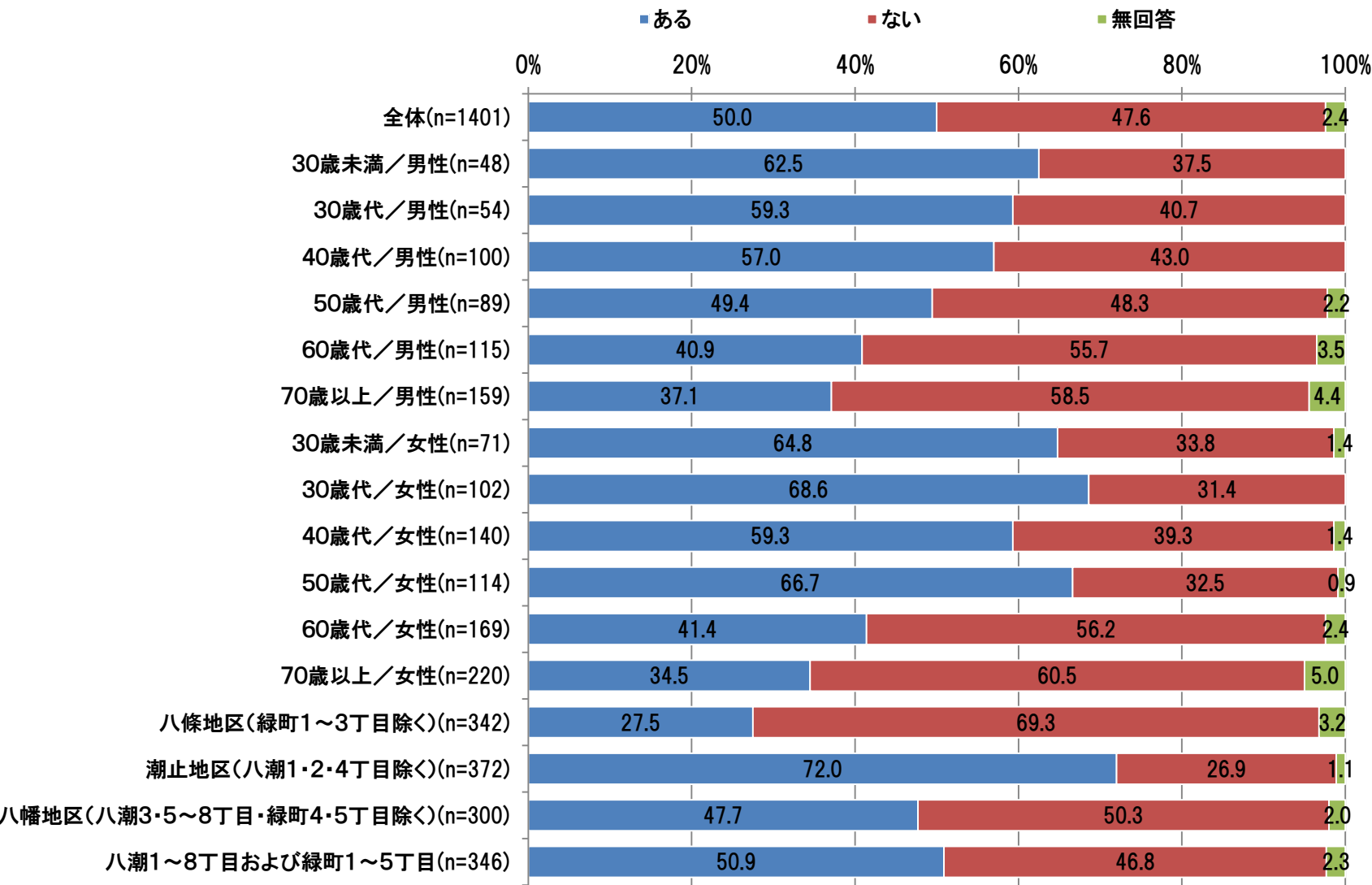
問4 本庁舎・別館庁舎を訪れて、主にどのようなことを不便に感じましたか。(3つまで)



議題① 市民アンケート調査結果について

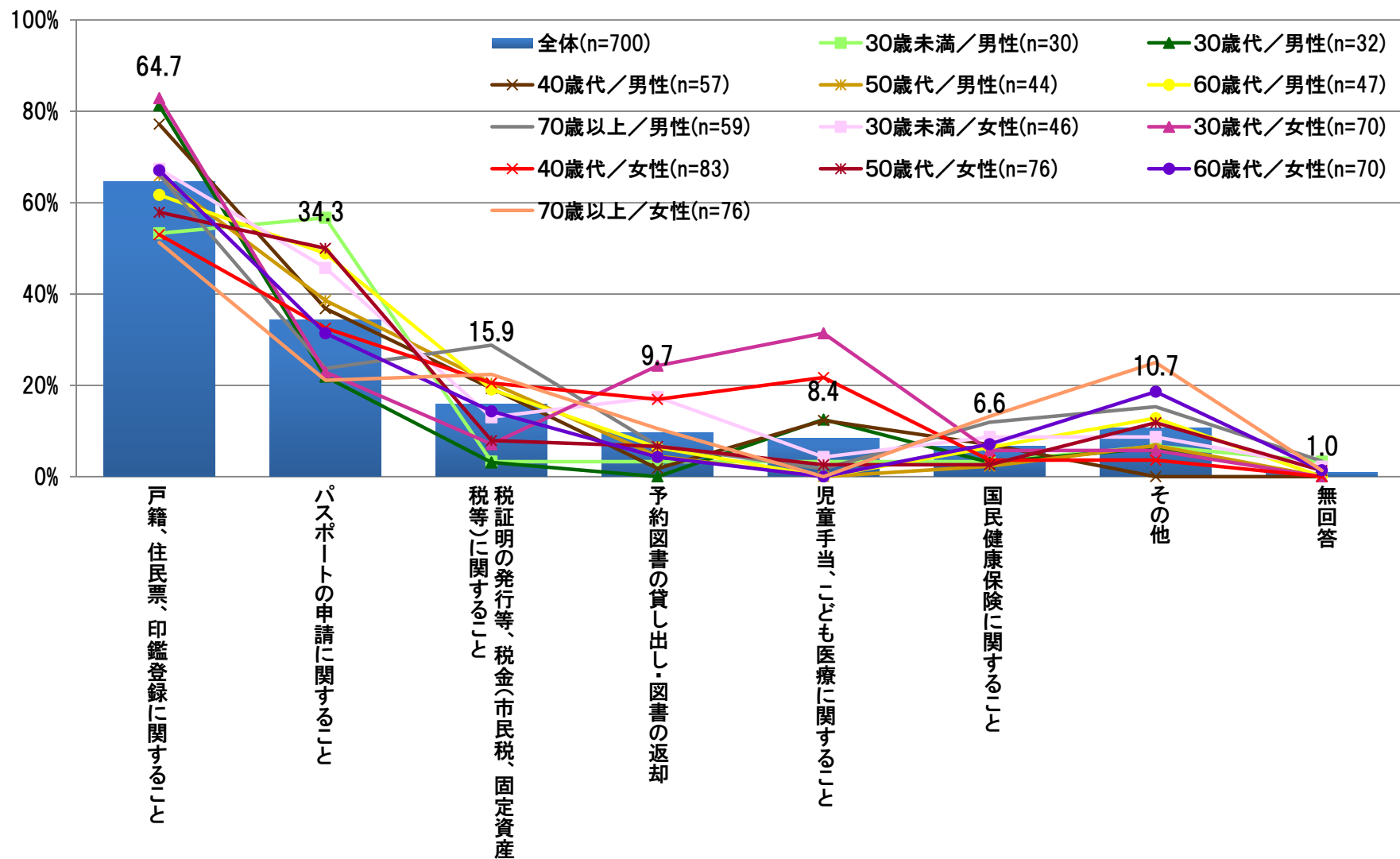
《市役所駅前出張所の利用について》

問5 これまでに駅前出張所を利用したことがありますか。



【駅前出張所の利用者ベース】／性年代別

問6 主にどのような用件で駅前出張所を訪れましたか。(3つまで)

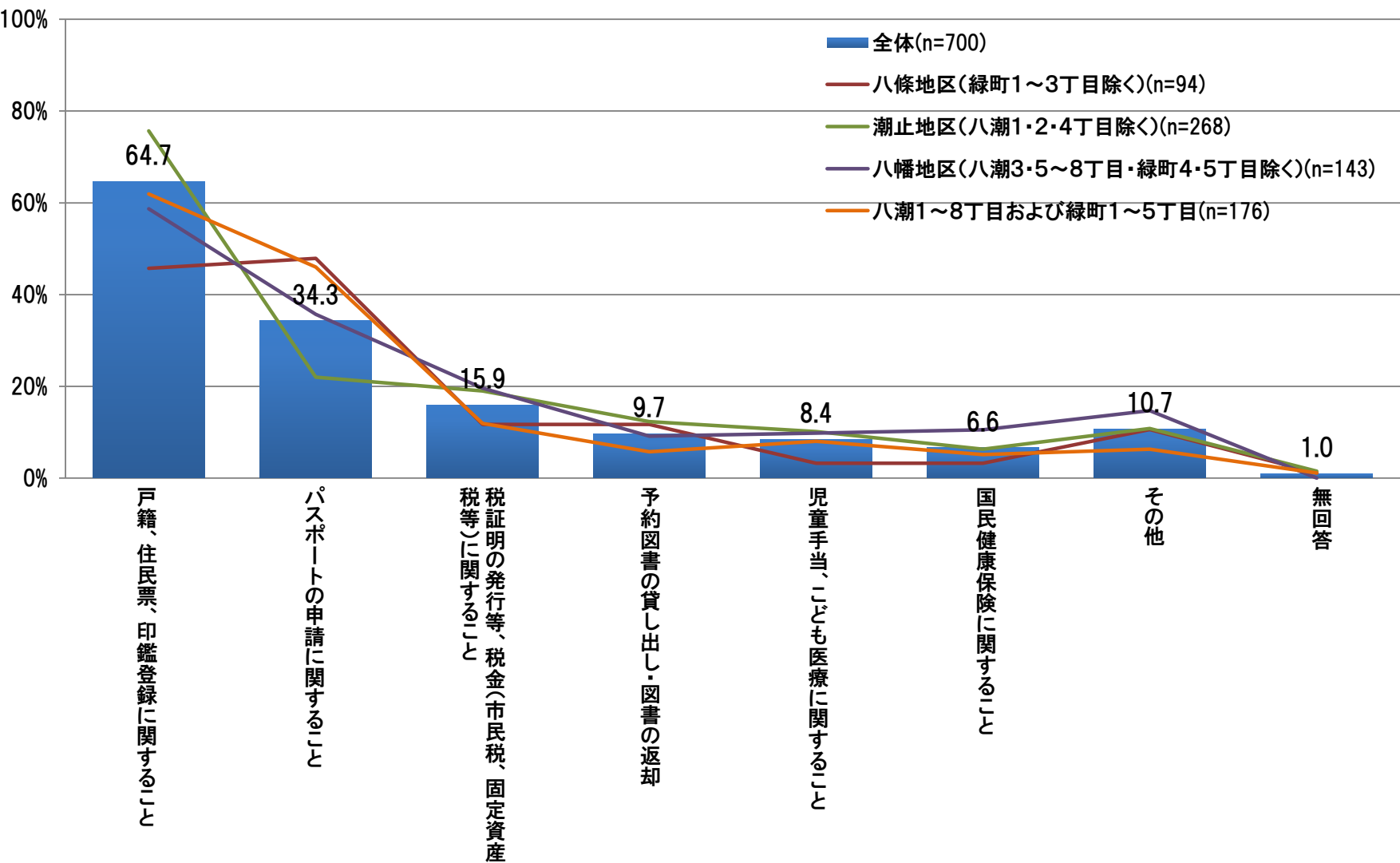


議題① 市民アンケート調査結果について

《市役所駅前出張所の利用について》

【駅前出張所の利用者ベース】／地域別

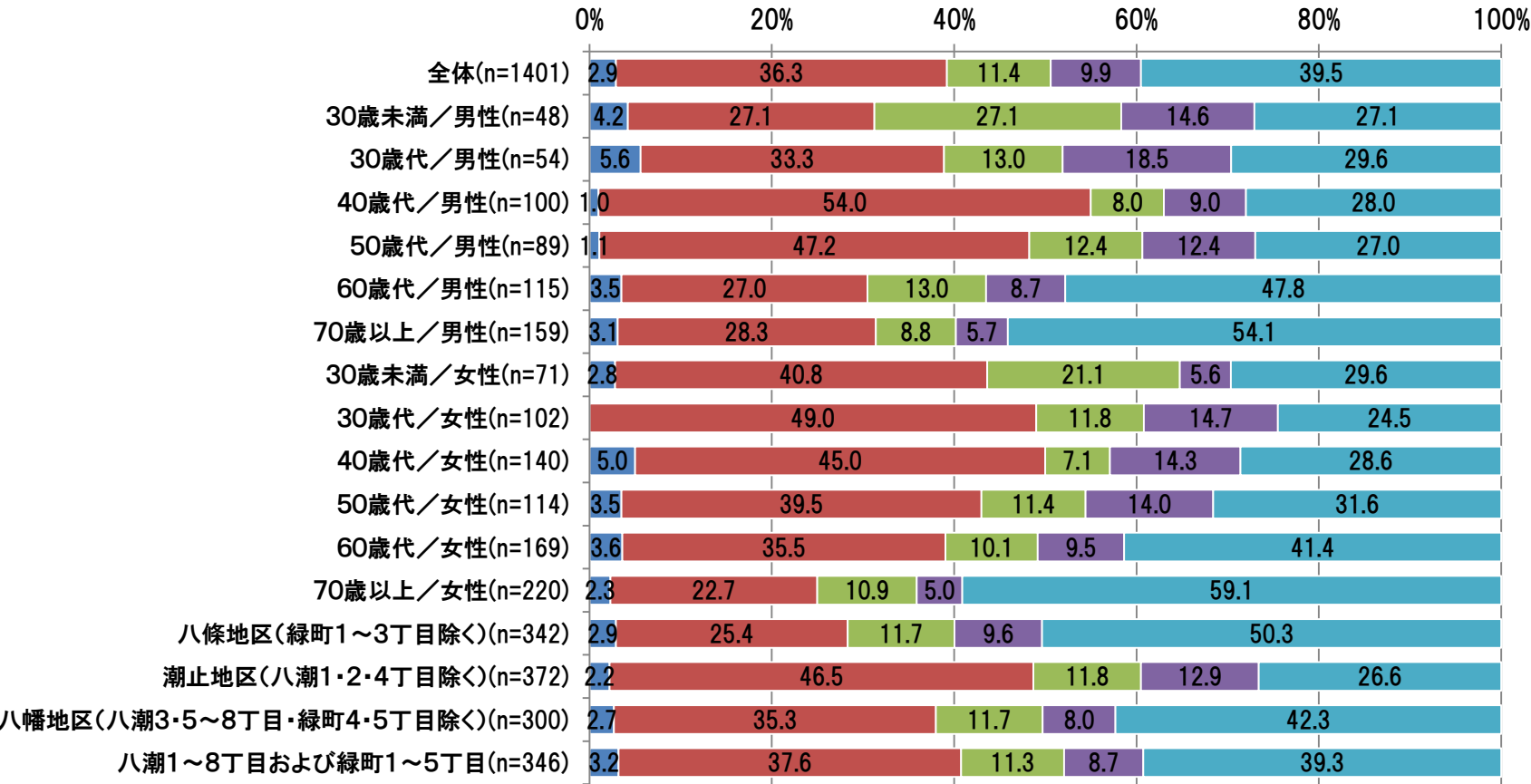
問6 主にどのような用件で駅前出張所を訪れましたか。(3つまで)



《市役所駅前出張所の利用について》

問7 駅前出張所に特に望みたい機能はありますか。

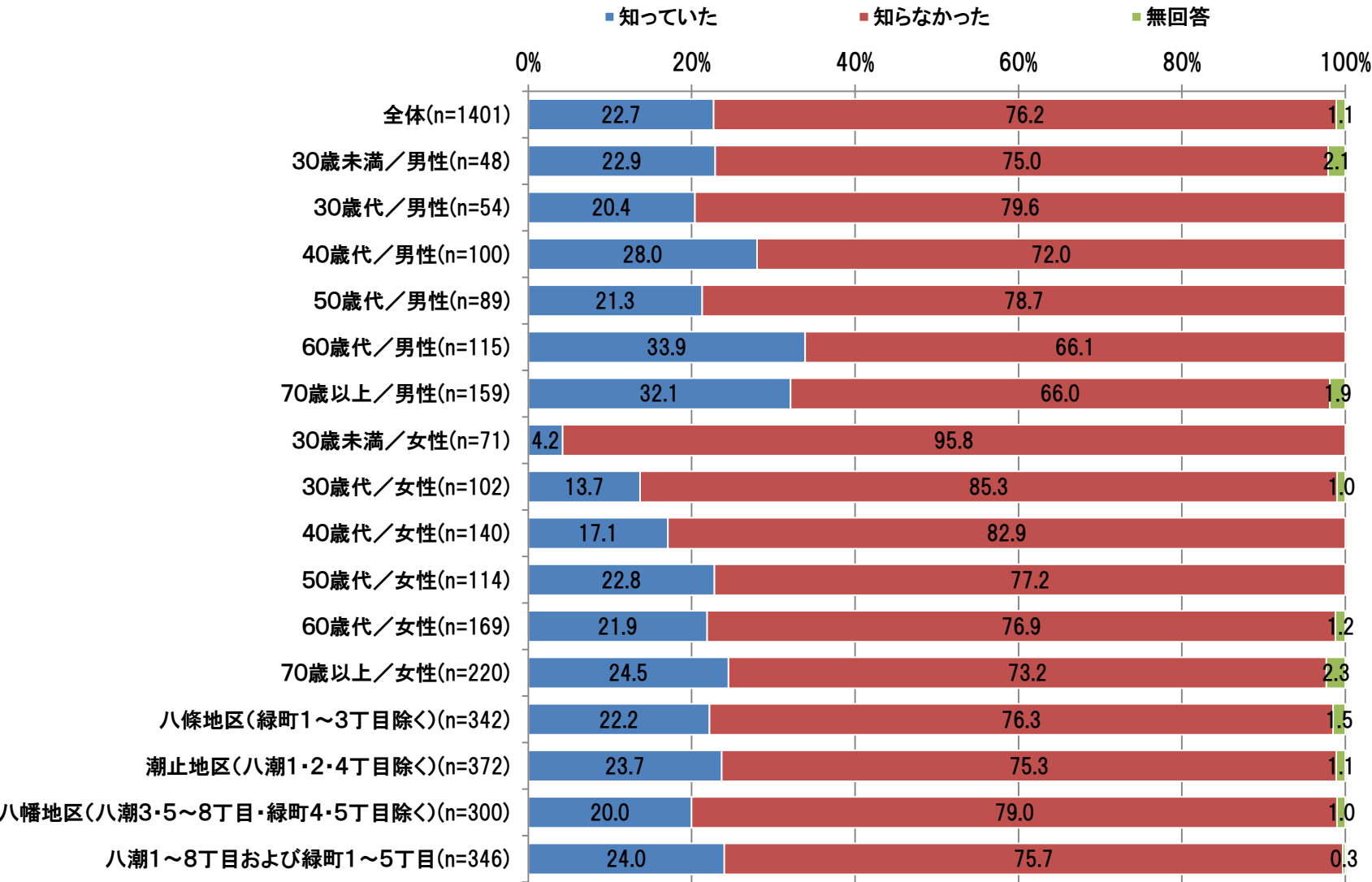
- 市民相談の窓口
- 駅前出張所で取り扱っている事務の拡大
- 市民やボランティア団体などが自由に使える会議室やパソコン、印刷機などの機器を備えたスペース
- その他
- 無回答



議題① 市民アンケート調査結果について

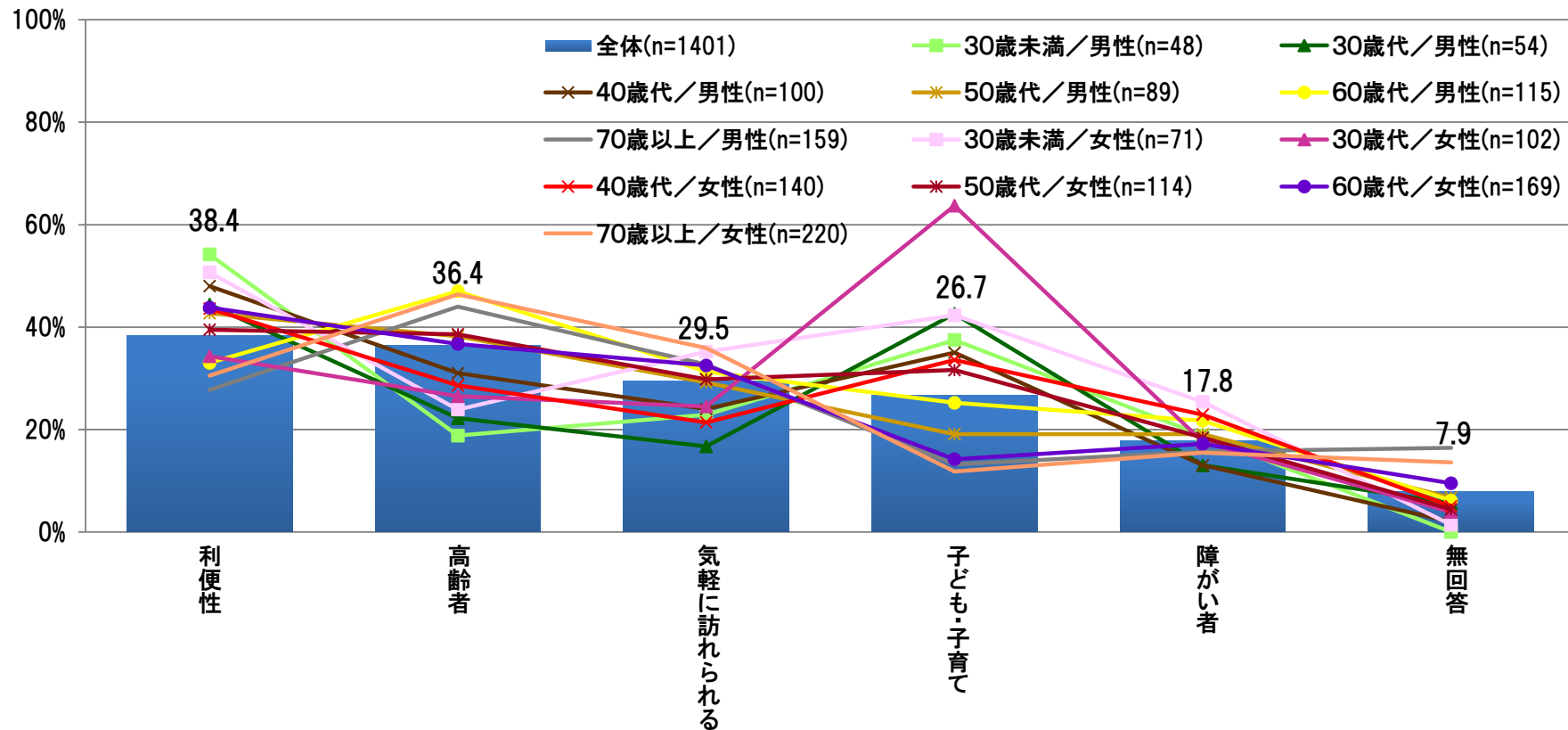
《本庁舎の建替えについて》

問8 本庁舎が、耐震基準を満たしていない状況であることをご存知でしたか。



問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎(複数回答)／性年代別

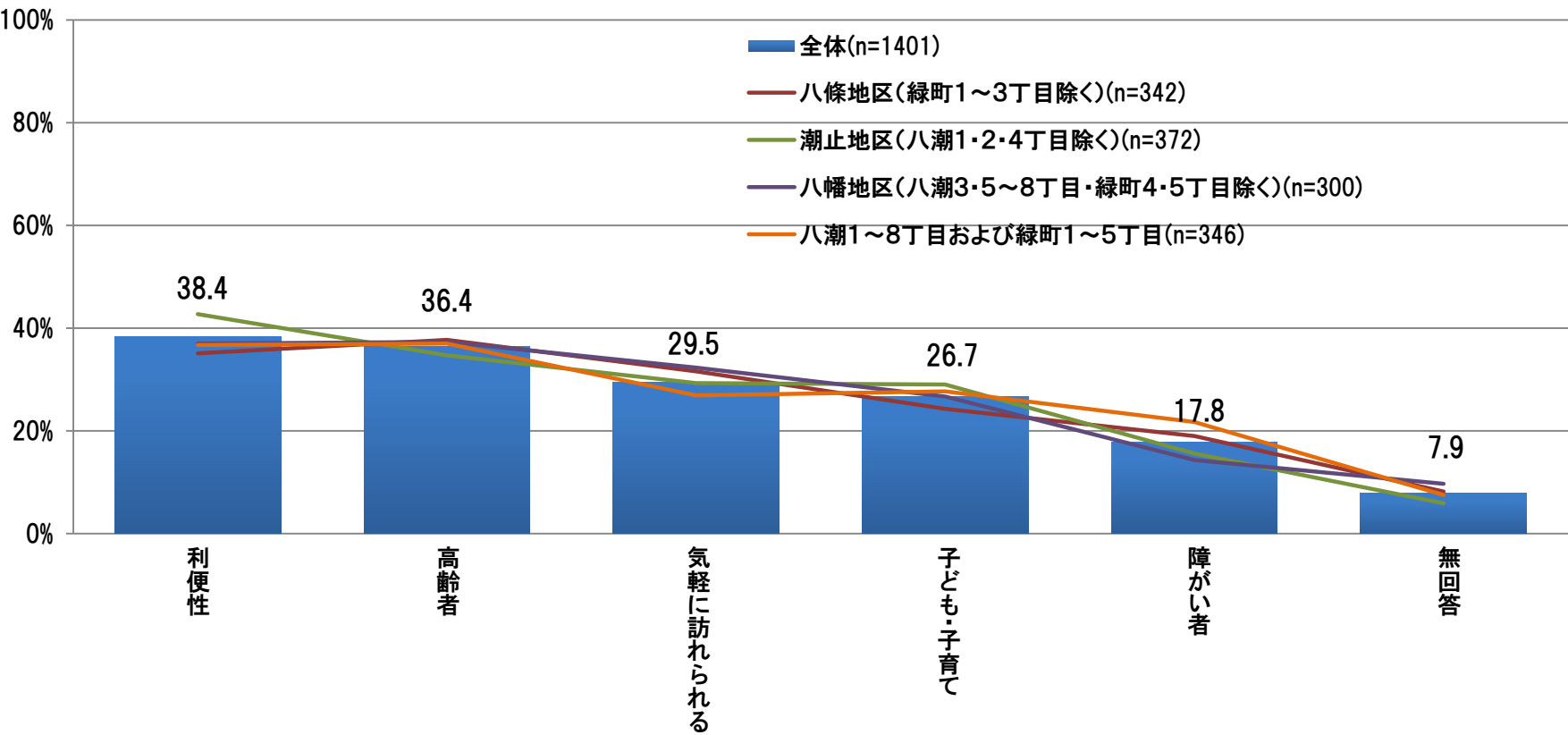


議題① 市民アンケート調査結果について

《本庁舎の建替えについて》

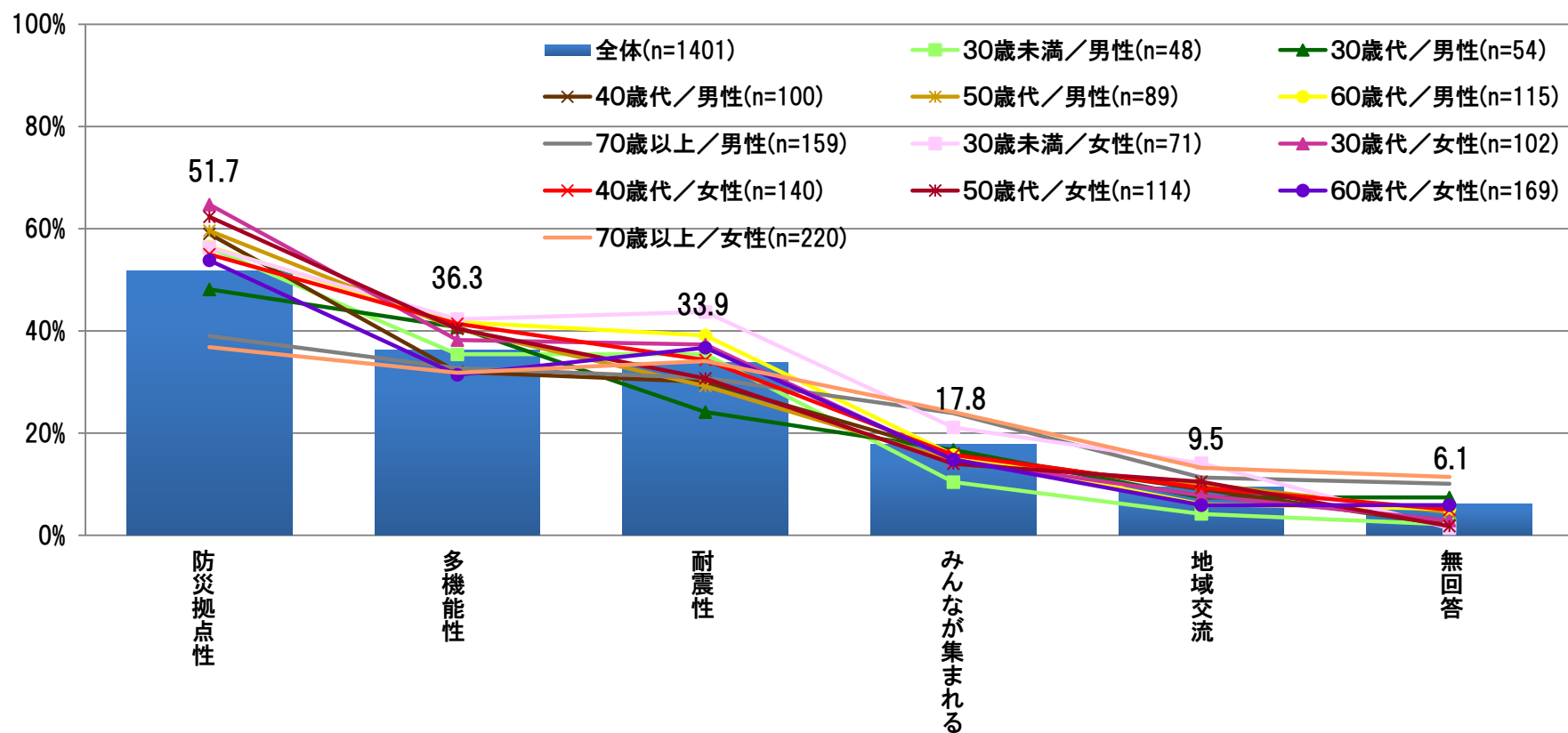
問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

①基本方針1：
市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎(複数回答)／地域別



問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

まちづくりや災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎(複数回答)／性年代別



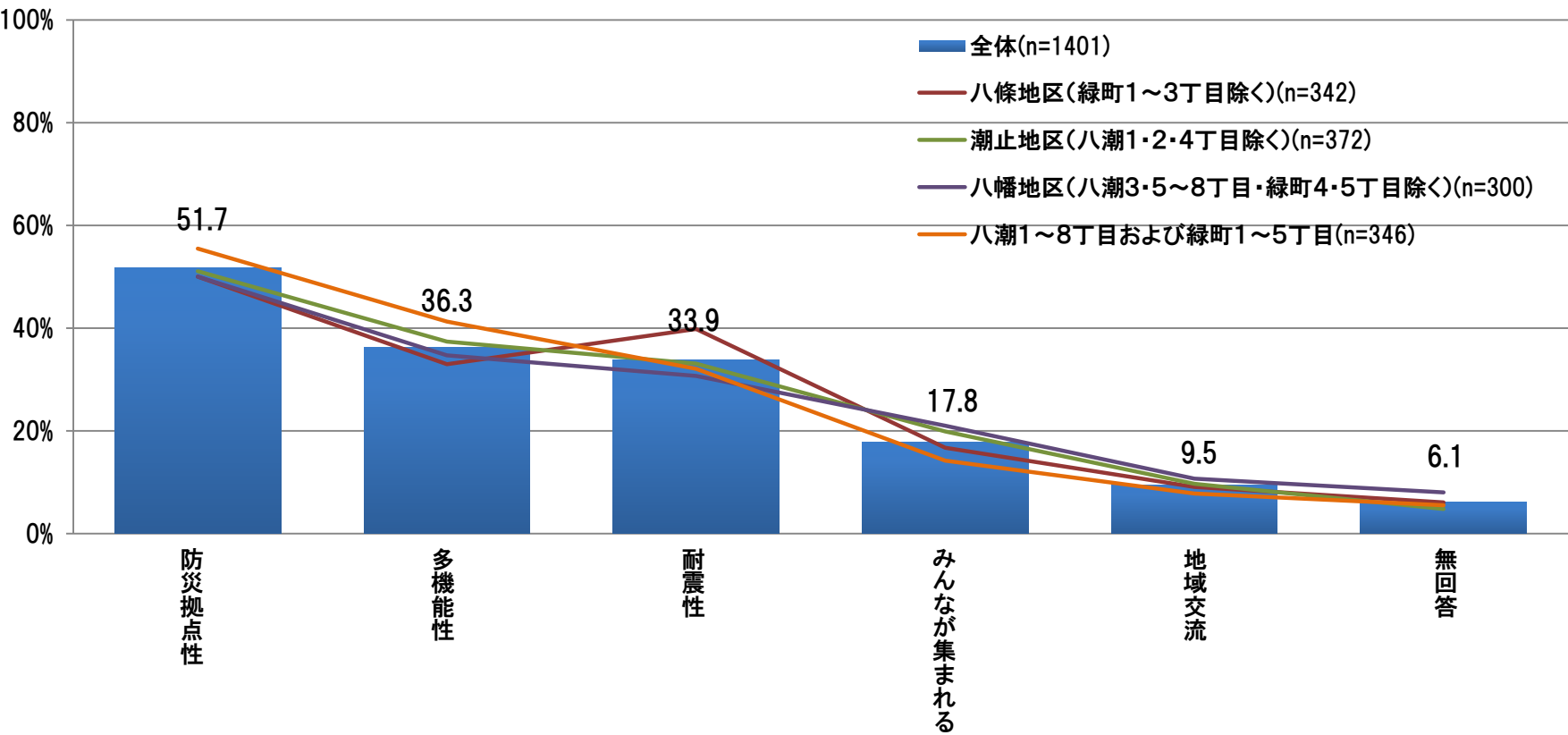
議題① 市民アンケート調査結果について

《本庁舎の建替えについて》

問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

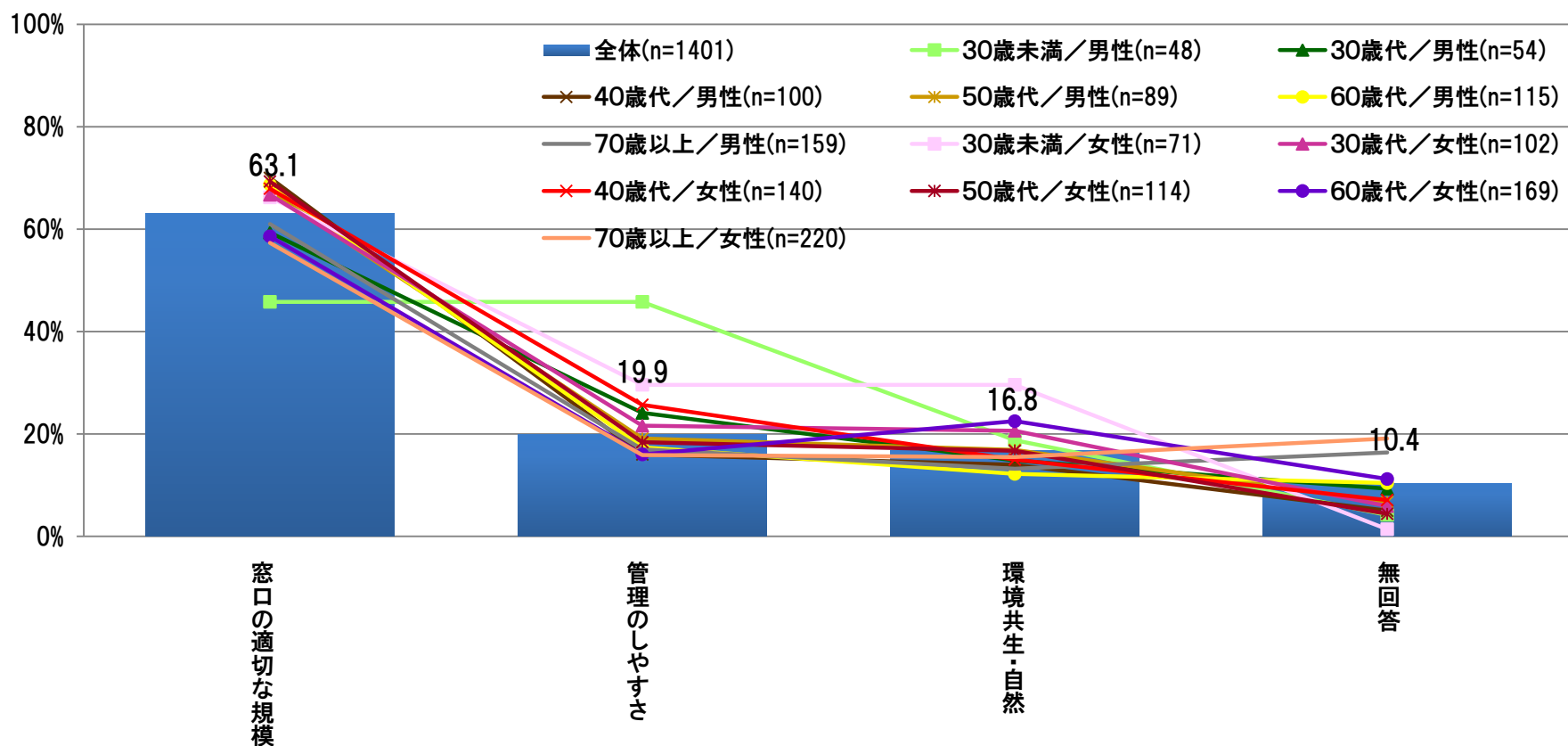
②基本方針2:

まちづくりや災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎(複数回答)／地域別



問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎(複数回答)／性年代別

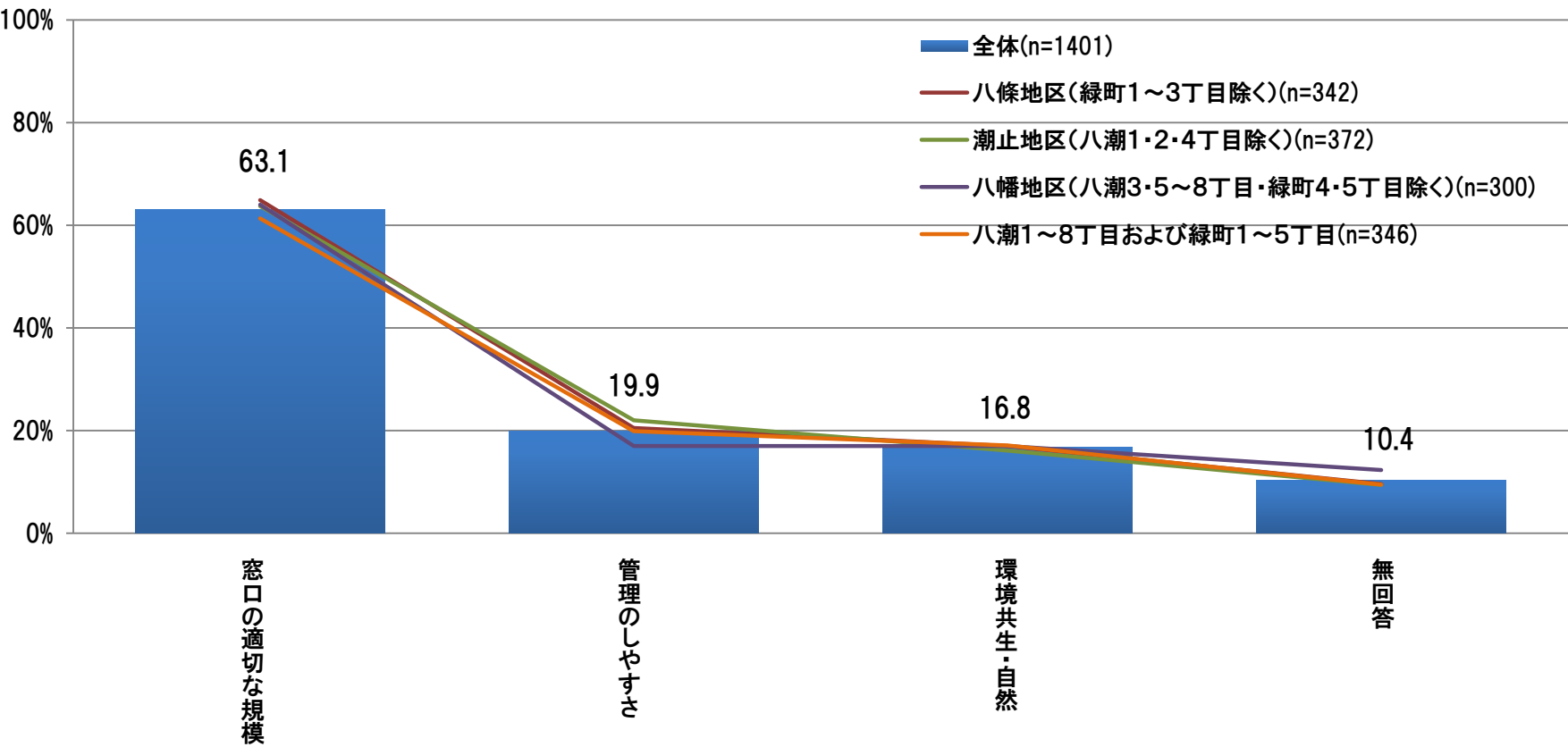


議題① 市民アンケート調査結果について

《本庁舎の建替えについて》

問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

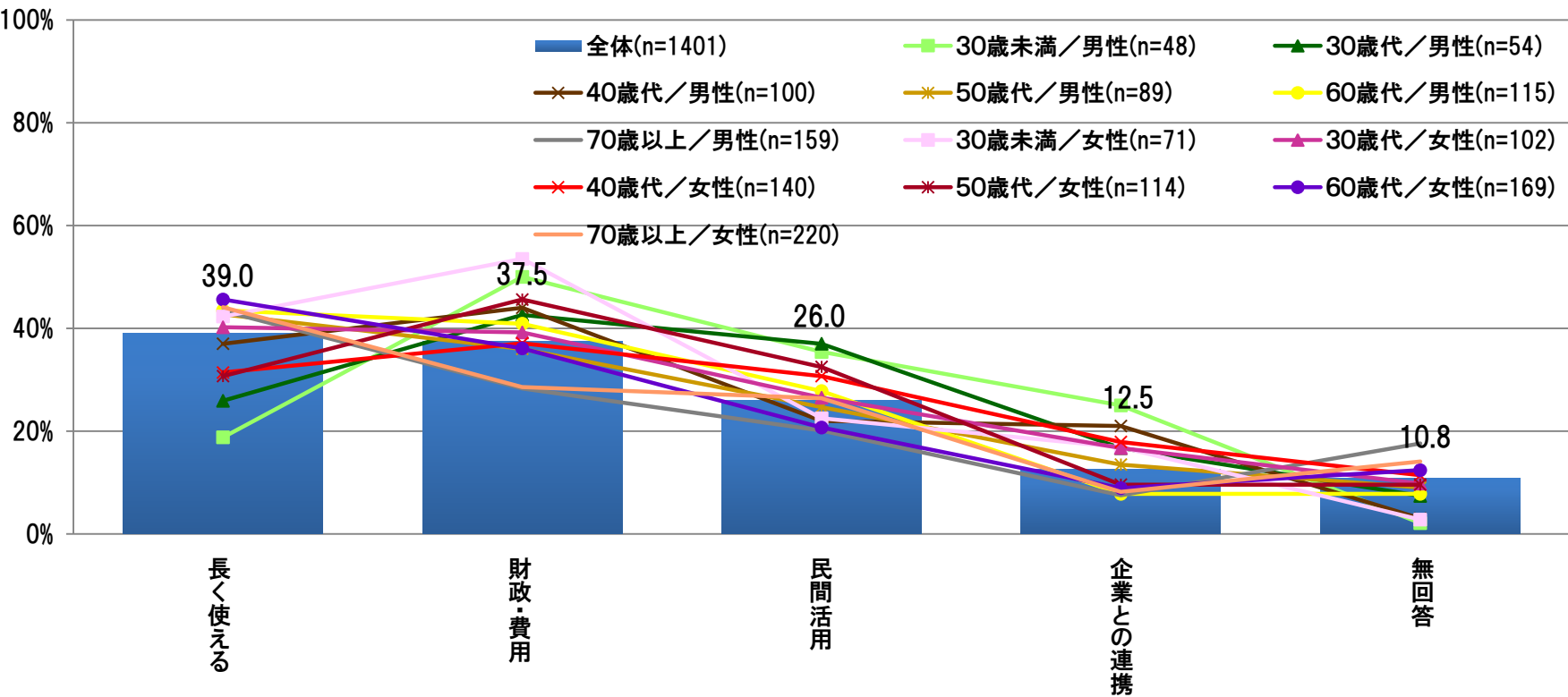
③基本方針3:
機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎(複数回答)／地域別



《本庁舎の建替えについて》

問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

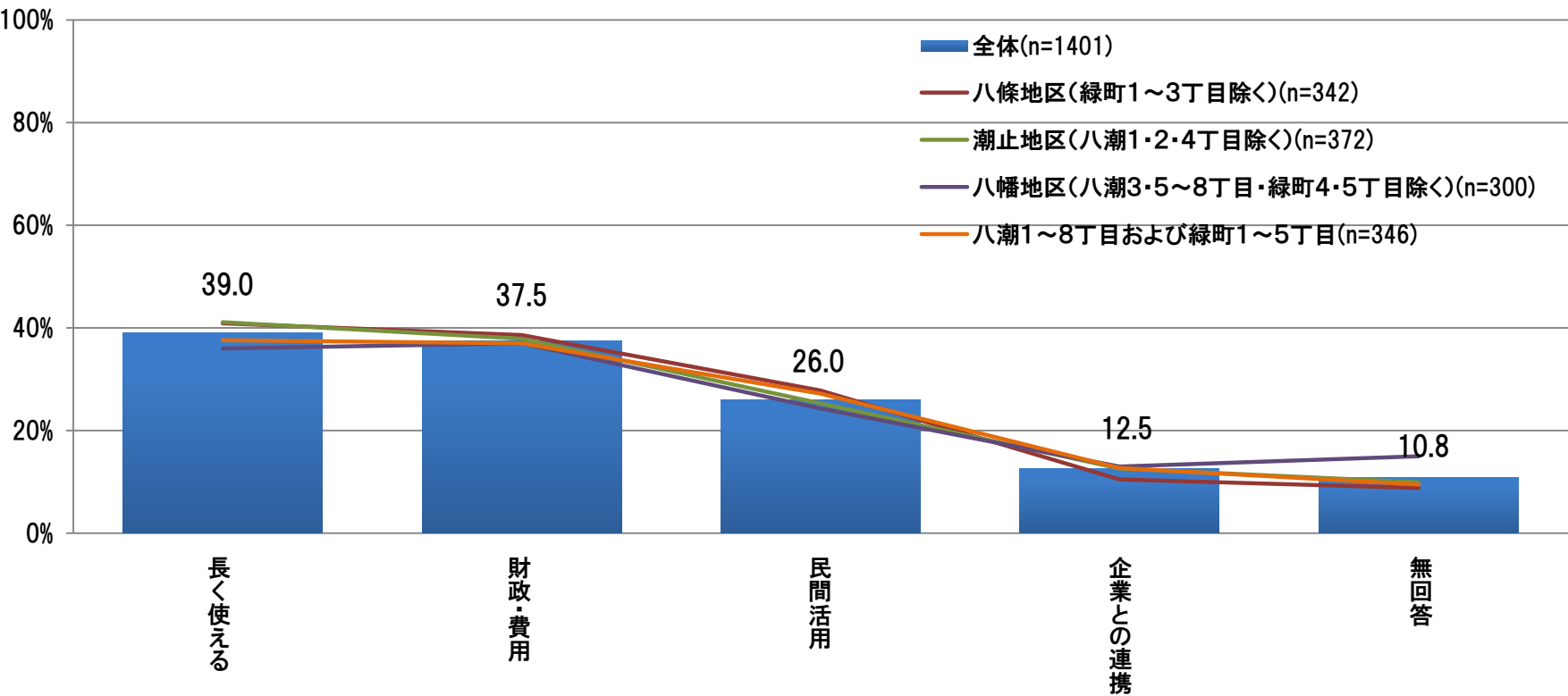
④基本方針4:
将来の変化に柔軟に対応できる庁舎(複数回答)／性年代別



《本庁舎の建替えについて》

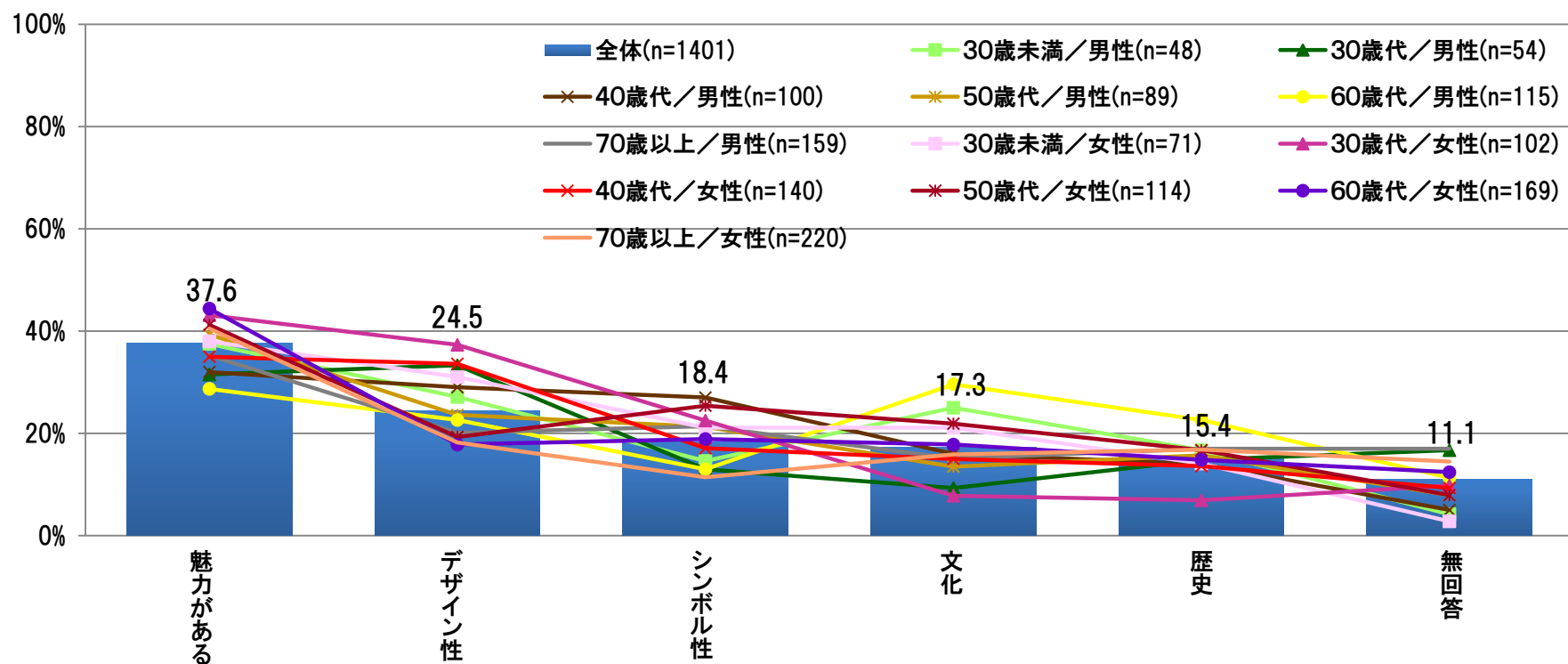
問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

④基本方針4:
将来の変化に柔軟に対応できる庁舎(複数回答)／地域別



問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

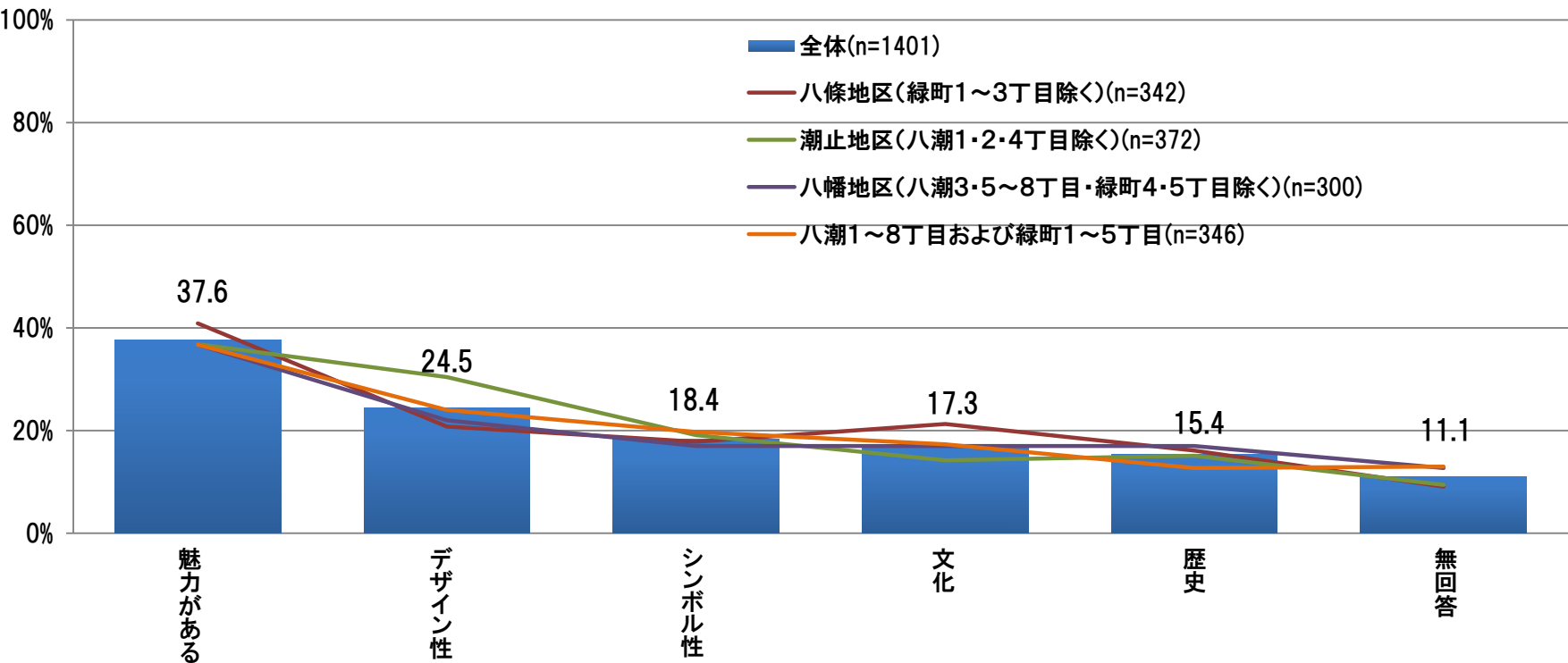
⑤基本方針5:
八潮らしさが感じられる庁舎(複数回答)／性年代別



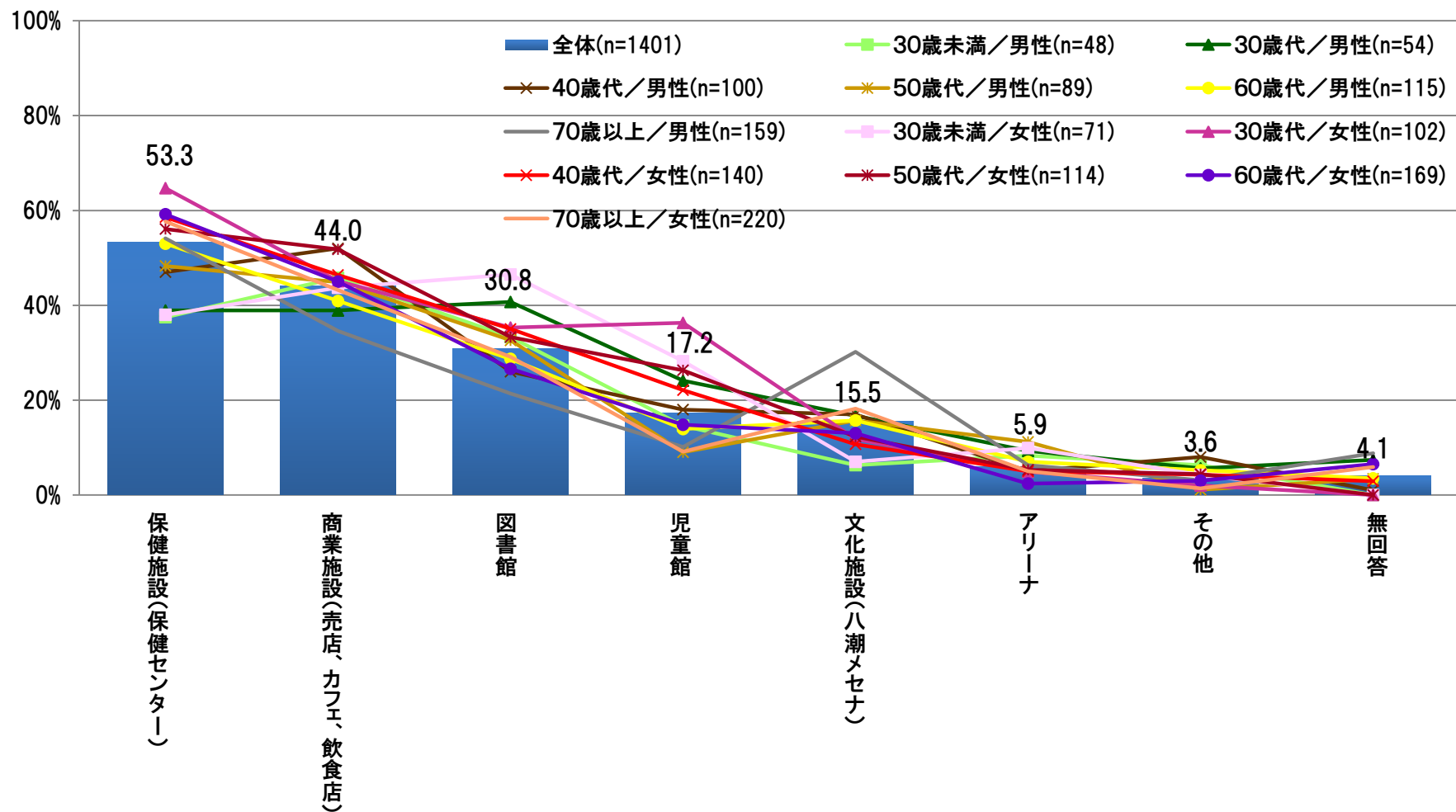
《本庁舎の建替えについて》

問9 それぞれの基本方針について、あなたが特に重要だと思うのはどれですか。

⑤基本方針5:
八潮らしさが感じられる庁舎(複数回答)／地域別

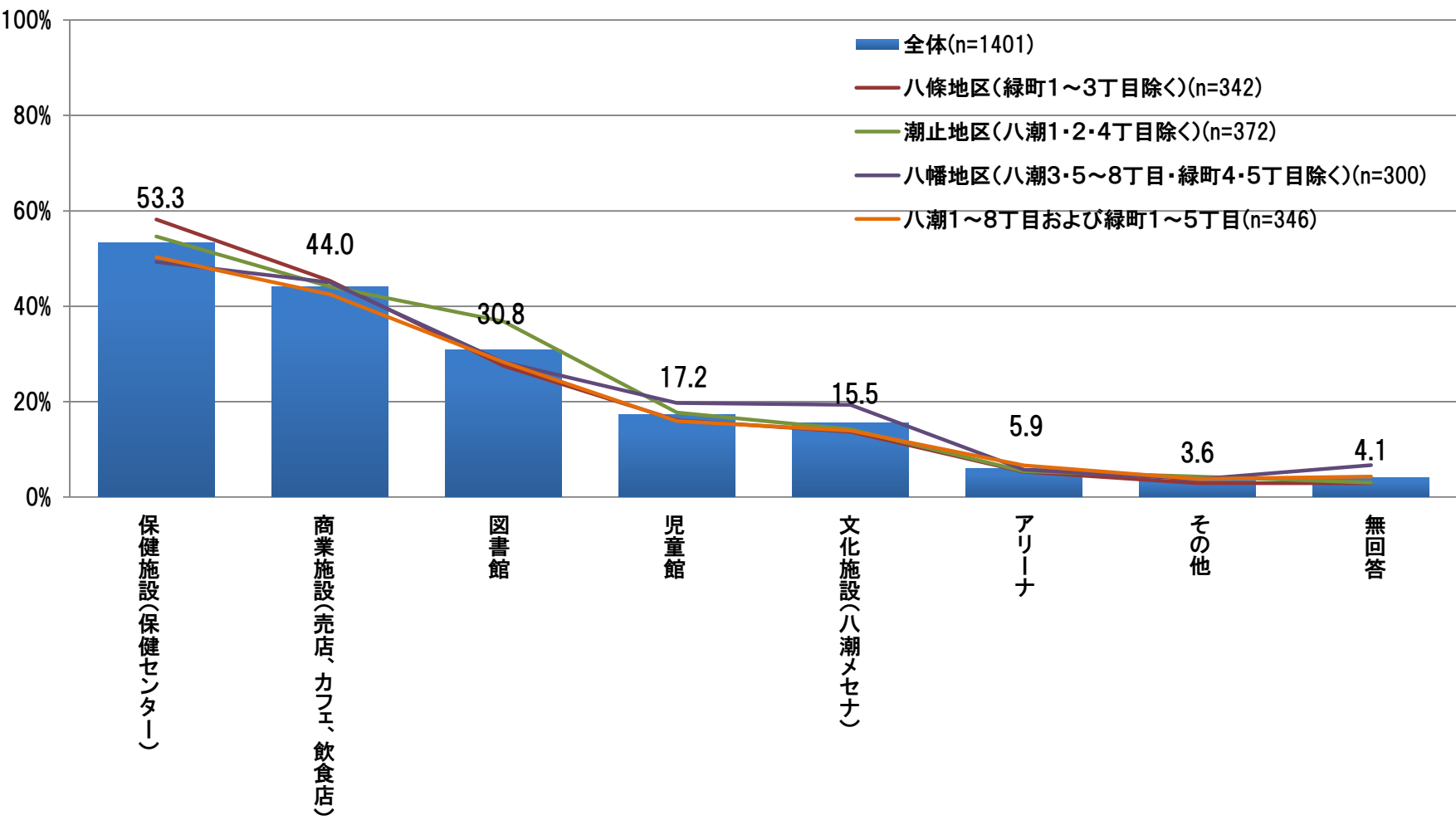


問10 ①新庁舎に他の施設を複合化しようとする場合、どの施設が良いと思いますか。(複数回答)／性年代別

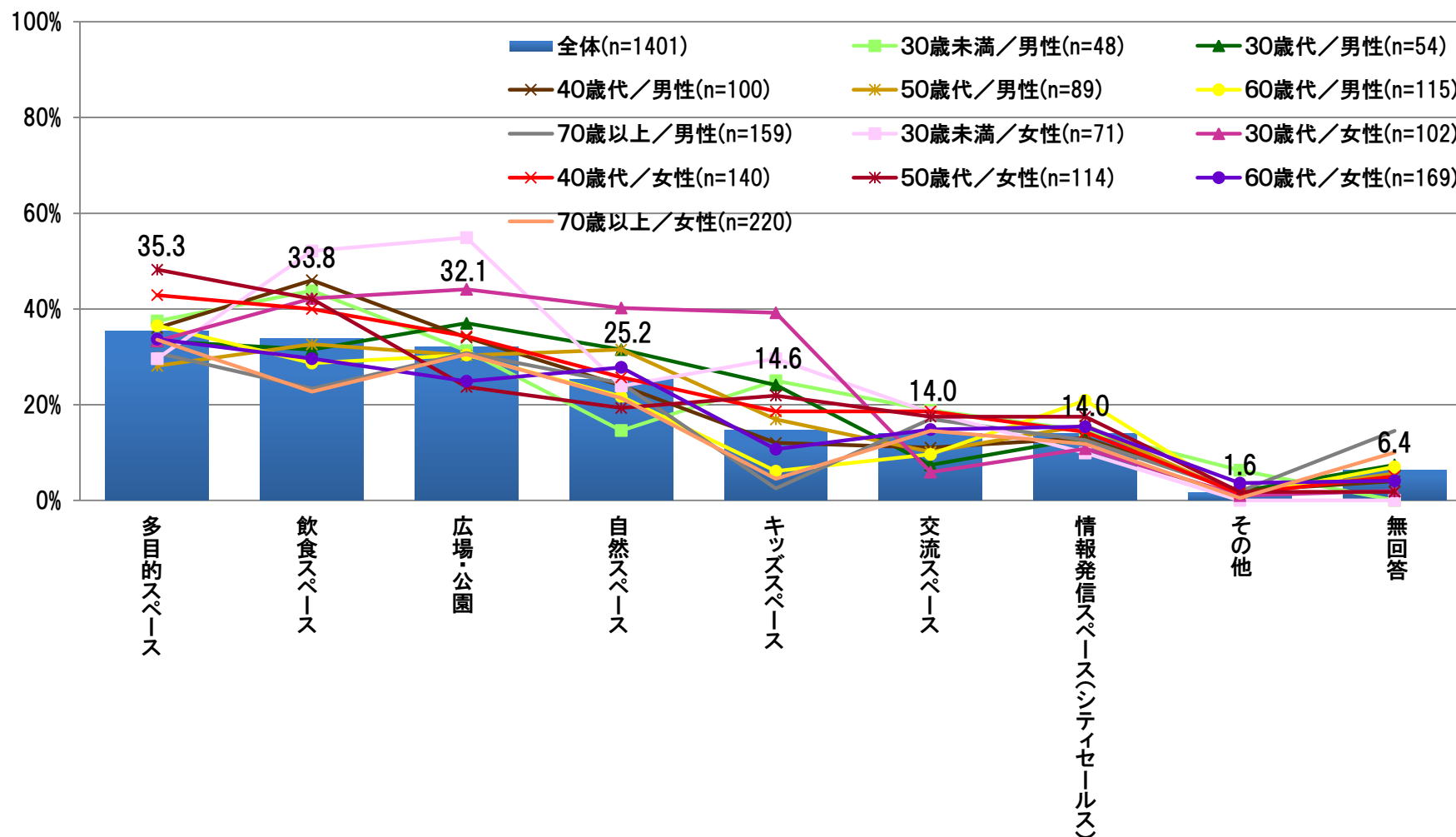


《本庁舎の建替えについて》

問10 ①新庁舎に他の施設を複合化しようとする場合、どの施設が良いと思いますか。(複数回答)／地域別



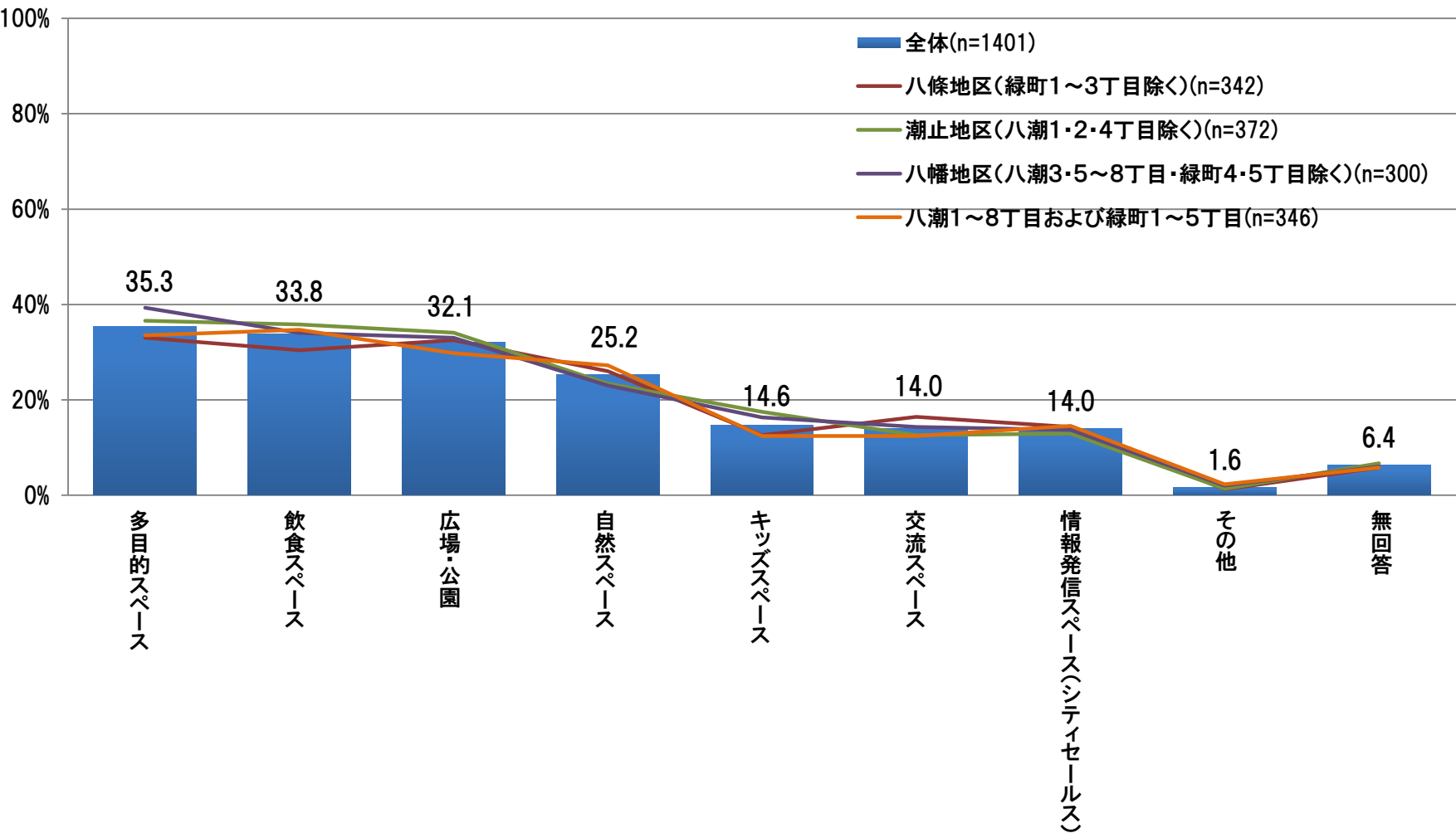
問10 ②市民が利用する空間を設ける場合、必要と思われるものはどれですか。(複数回答)／性年代別



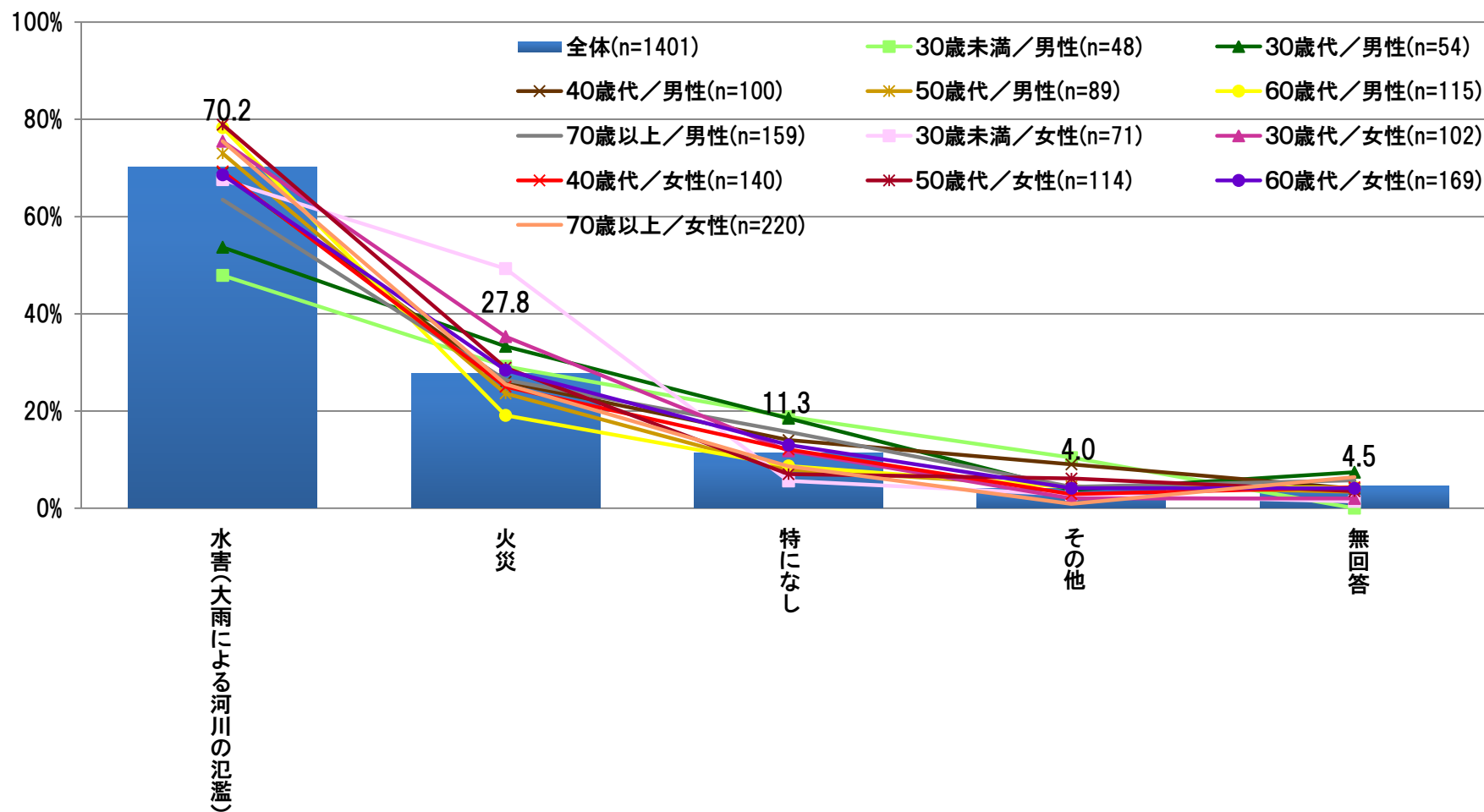
議題① 市民アンケート調査結果について

《本庁舎の建替えについて》

問10 ②市民が利用する空間を設ける場合、必要と思われるものはどれですか。(複数回答)／地域別

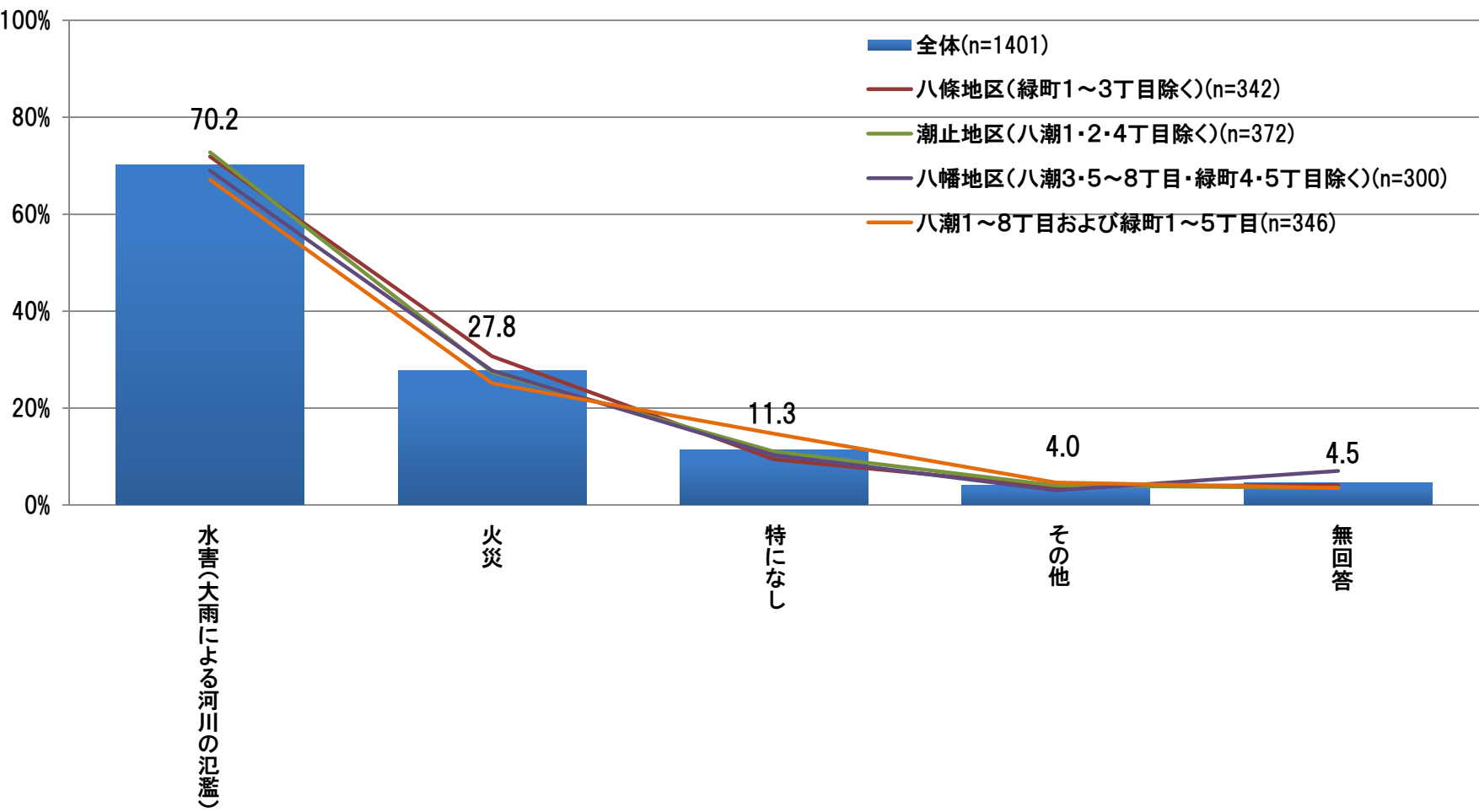


問10 ③市庁舎が耐震以外で対応すべきと思われるものはどれですか。(複数回答)／性年代別



《本庁舎の建替えについて》

問10 ③市庁舎が耐震以外で対応すべきと思われるものはどれですか。(複数回答)／地域別



アンケート結果の概要

下記のような意見を基本構想に反映すると共に、詳細は基本計画で検討を進めていく予定です。

分類	アンケート結果概要
課題	気軽に休憩・飲食できる場所がない(323)
	窓口や担当部署の位置が分かりづらい(300)
	公共交通の利用が不便(293)
	駐車場・駐輪場が少ない(272)
	窓口スペースにゆとりが少なく、プライバシーの確保が十分でない(218)
基本方針との整合	利便性(538)、高齢者(510)
	防災拠点性(724)、多機能性(508)
	窓口の適切な規模(884)
	長く使える(546)、財政・費用(526)
	魅力がある(527)
複合化、機能	保健センター(747)、商業施設(売店、カフェ、飲食店)(616)
空間	多目的スペース(495)、飲食スペース(473)
災害対策	水害(983)

議題① 市民アンケート調査結果について

ワークショップで出た意見とアンケート結果の比較

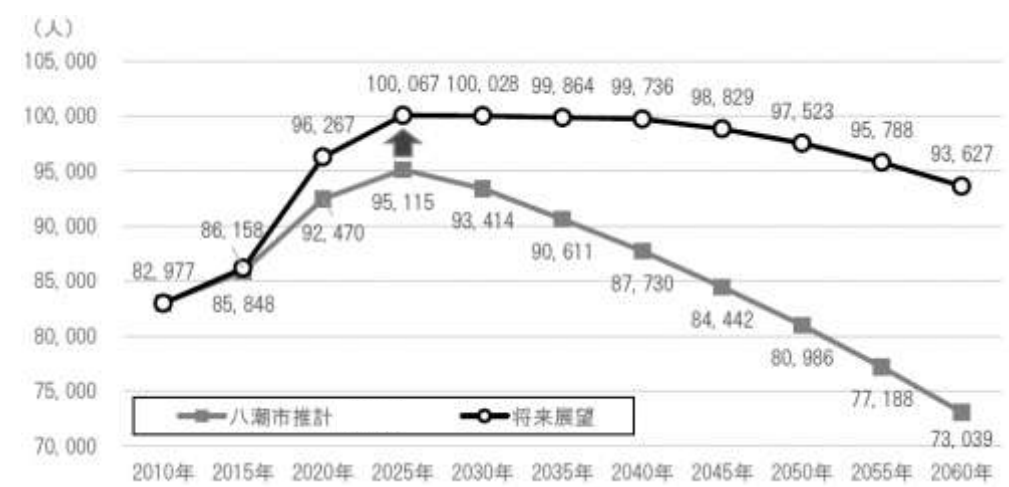
ワークショップでの主なキーワードとアンケートでの主な回答では、異なる傾向が見られるものもありました。（例：子ども・子育て⇒高齢者、環境共生・自然⇒窓口の適切な規模 など）

大分類	小分類	ワークショップでの主なキーワード	アンケートでの主な回答
コト （目的， 理念，印 象）	①市民の利便性が高く，共 生・協働の場となる庁舎	子ども(26)、子育て(17)、高齢者(12)、若い世代(2)、 障がい者(2)、利便性(26)、アクセス(10)、気軽に訪 れられる(8)、市民優先(6)	利便性(538)、高齢者 (510)
	②まちづくりや災害時の拠点と なる，安全・安心な庁舎	みんなが集まれる(20)、地域交流(11)、地域力(4)、 連携(9)、人口(6)、活性化(5)、親しみ(5)、防災(59)、 耐震(12)、機能(21)、教育(7)、施設利用(7)、イベン ト(7)、情報(7)、多目的(3)	防災拠点性(724)、多機能 性(508)
	③機能的で働きやすく，環境 にやさしい庁舎	環境共生・自然(37)、規模(16)、管理(9)	窓口の適切な規模(884)
	④将来の変化に柔軟に対応 できる庁舎	財政・費用(29)、民間(4)、企業(7)、広い建物(4)	長く使える(546)、財政・費 用(526)
	⑤八潮らしさが感じられる庁 舎	歴史(6)、文化(7)、シンボル(4)、デザイン(4)、魅力 的(4)	魅力がある(527)
モノ （具体的 な空間や 建築）	複合化・機能	図書館(11)、児童館(10)、公園(9)、商業施設(9)、 飲食店(8)、アリーナ(11)、医療施設(7)、テナント(6)、 警察署・交番(5)、事務所(5)、高齢者施設(4)、防災 センター(4)、避難所(3)、住宅(4)、美術館・展示(3)、 防災備蓄(3)、ヘリポート(3)	保健センター(747)、商業 施設(売店、カフェ、飲食 店)(616)
	空間	広場(20)、交流スペース(18)、多目的スペース(18)、 フリースペース(4)、駐車場(15)、ホール(12)、キッズ スペース(6)、屋上庭園(8)	多目的スペース(495)、飲 食スペース(473)

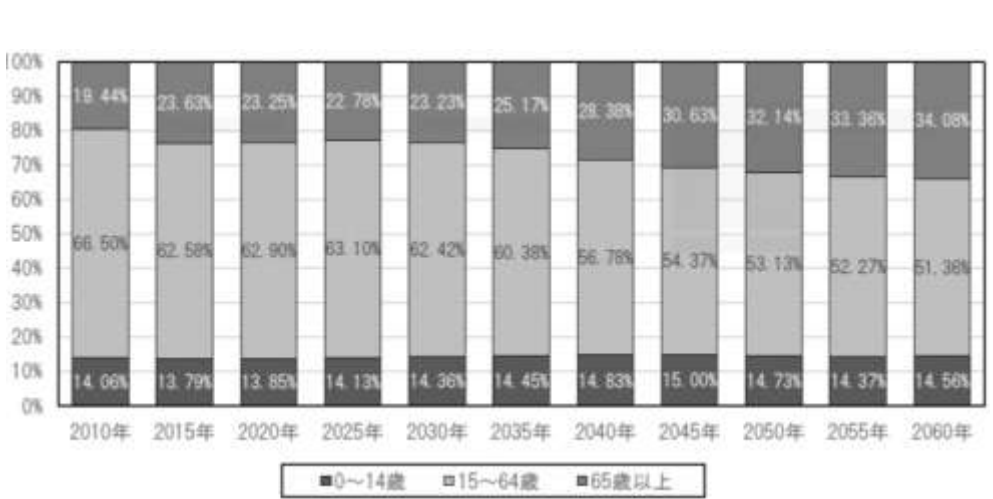
総人口の推移

総人口は2025年まで増加を続け、100,067人をピークに減少する見込みです。
65歳以上の人口は増え続け、2045年には30%を超える見込みです。

総人口の将来展望



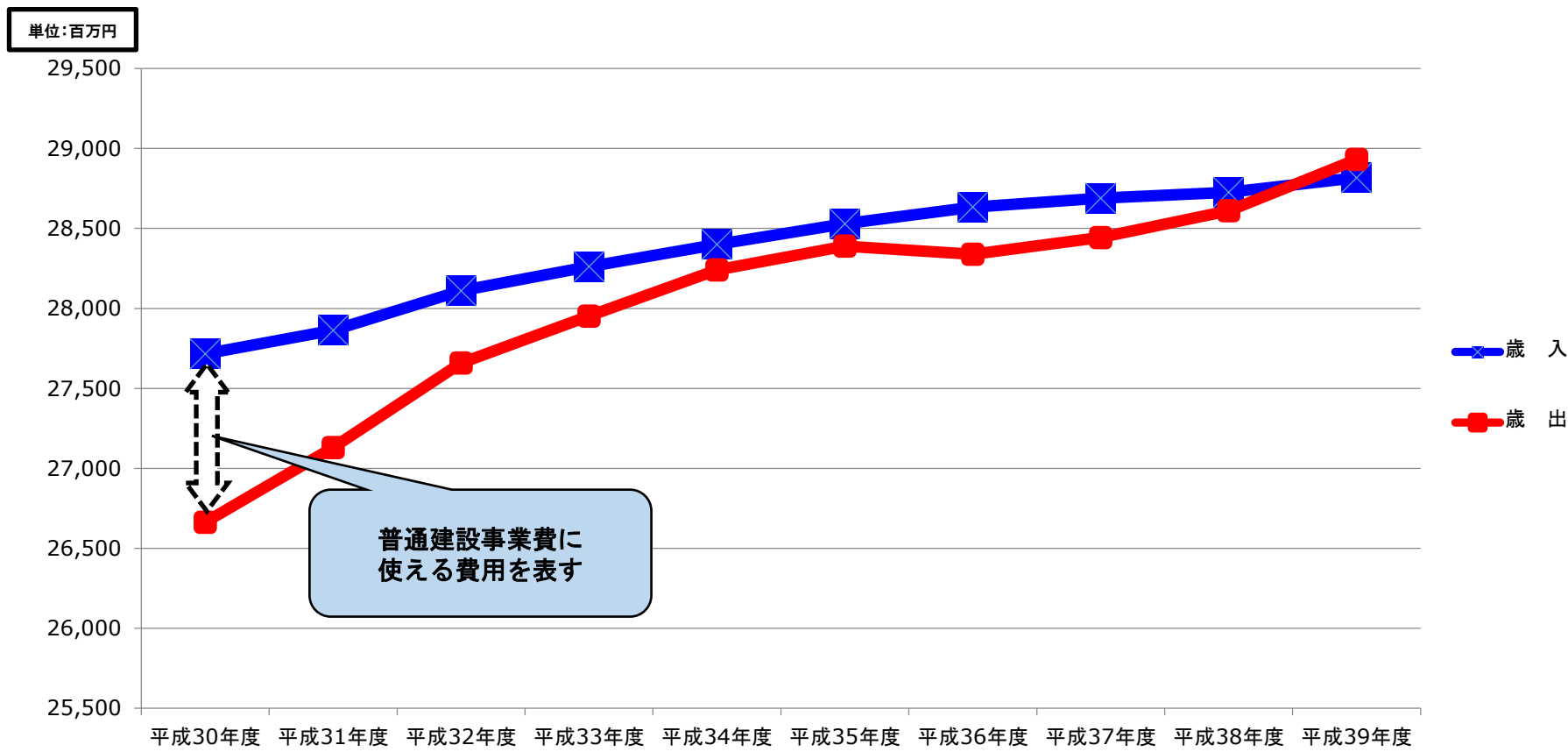
年齢3区分別人口割合の将来展望



出典:「八潮市人口ビジョン」から抜粋

財政規模の推移

八潮市の財政規模は、過去20年間で増加が続き、平成25年度は平成5年度の約1.5倍の規模となっています。平成39年度には、歳出が歳入を上回る予想となっています。



※歳入では市債を除き、歳出では普通建設事業費を除く。

子育て支援に関する現状整理

「八潮市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、各種事業に取り組んでいます。
また、子育て応援ガイドを製作し、各種事業・制度をわかりやすくまとめています。

【「八潮市子ども・子育て支援事業計画」 平成28年度進捗状況報告（一部事業抜粋）】

事業	H28 目標値	H28 実績値 進捗状況	取組・成果
利用者支援事業	窓口設置数 1ヶ所	窓口設置数 1ヶ所 ○	・平成28年10月3日から「やしお子育てほっとステーション」内に窓口を設置し、NPO法人への委託により事業を開始し、目標を達成した。 ・子育てコーディネーターにおける相談業務等を行い、平成28年度の相談等の利用者は142人で延べ555件の相談を受けた。
地域子育て支援拠点事業	利用者数 28,838人	利用者数 45,004人 ○	「やわた」「はちじょう」「ゆまにて」「楽習館」のひろばに加え、平成28年度から児童館で実施していた子育てサロンを、「だいばら子育てひろば」として開催した。 また、平成28年10月3日から「やしお子育てほっとステーション」内において、NPO法人への委託により「駅前子育てひろば」を開設した。 各子育てひろばにおいて、保育士等による子育て相談や子育てに関する講習や情報提供を行い、平成28年度の6ヶ所の相談件数は278件、講習会の参加者数は3,897人でした。
乳幼児家庭全戸訪問事業 （こんにちは赤ちゃん事業）	提供体制 （訪問人数） 681人	提供体制 （訪問人数） 675人 ○	助産師や保健師の専門職による「新生児・未熟児訪問」、希望がない家庭に、市から依頼された訪問員による「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施した。

議題② ワークショップで出されたキーワードに対する現状等について

高齢者の支援に関する現状整理

「八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、各種事業に取り組んでいます。

取組の例：【老人福祉センター運営事業】

老人福祉センターの管理運営は、指定管理者制度の導入に伴い、平成18年度から八潮市社会福祉協議会に業務委託している。
平成28年度は、高齢者の教養の向上、健康の増進及び生きがい活動の促進のため、次の事業を実施した。

1 高齢者学習事業

施設名	教室名	開催回数・参加者数等
寿楽荘	寿大学校	10日間実施、卒業生36人
	書道教室	36回実施、参加者延べ232人
すえひろ荘	趣味の教室	カラオケ・健康体操の2教室開催 3回実施、参加者延べ97回
	健康体操教室	12回実施、参加者延べ273人
	ヨガ教室	6回実施、参加者延べ64人

2 老人クラブ連合会事業

事業名	開催回数・参加者数等
ゲートボール大会	2回(15チーム73人参加)
グランドゴルフ大会	2回(37チーム304人参加)
素人演芸大会 (カラオケ素人のど自慢大会)	34クラブ(705人参加)

3 高齢者生きがい活動支援通所事業

在宅の虚弱高齢者に対し、生きがいデイサービスを実施し、延べ1,089人の利用があった。

4 施設利用状況

施設名	開所 日数 (日)	団体数 (団体)	団体 (人)	個人 (人)	総数 (人)	1日 平均 (人)	健康 相談 (人)
寿楽荘	286	355	3,680	13,050	16,730	58	853
すえひろ荘	288	391	3,615	2,904	6,519	23	667

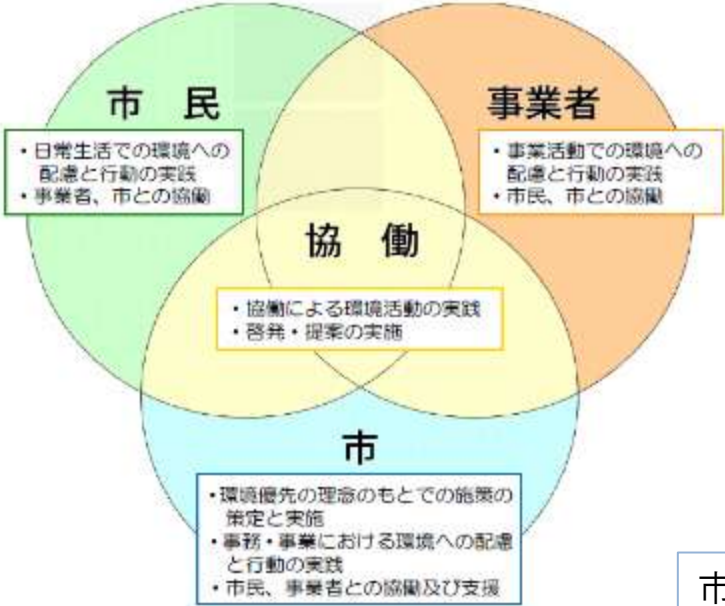
環境政策に関する現状整理

「八潮市環境基本計画」を策定し、各種取組みの方針を定めています。

特に市民や事業者との協働に重きを置いた内容となっており、環境報告書において毎年度施策の取組状況を確認しています。

【「環境基本計画」に定められている分野ごとの取組みの方針】

分野	H27 平均 達成率	方針
自然環境分野	39%	八潮らしい自然の保全とふれあいの確保、生物多様性の保全及び利用、都市型農業による環境保全機能の維持・増進
生活環境分野	92%	生活環境の保全、有害化学物質等の対策
快適環境分野	57%	環境と調和したまちづくり、八潮らしい景観づくりと伝統文化の保全、自然とふれあい豊かで潤いのある暮らしのできる場・機会の提供
地球環境分野	63%	省資源の推進、低炭素型まちづくりの推進、ごみの減量化の推進、地球環境に配慮した日常生活や事業活動の普及促進、地球温暖化への適応策
環境活動分野	58%	地域での環境活動の推進、環境教育・環境学習の推進



市民との協働に関しては、分野ごとに各方針・施策に対し、市民・事業者・市におけるそれぞれの取組み方が示されている。

この3者によるそれぞれの取組みが一つの協働として施策を達成するものである。

例)・町会・自治会等維持管理協定の締結による地域ぐるみの公園管理

・計画時におけるワークショップ等への参画による公園づくり ほか

議題② ワークショップで出されたキーワードに対する現状等について

防災政策に関する現状整理(現状)

「八潮市地域防災計画」では、対象となる想定地震として東京湾北部地震を基本とし、市長を災害対策本部長として、市庁舎内第2応接室に災害対策本部を設置します。

■現在の対応状況		
避難所等の指定状況	【避難所】 小・中学校15校、高等学校2校、公共施設8施設 合計25施設	
	【避難場所】 小・中学校の校庭15校、高等学校の校庭2校、市内の公園等10箇所 合計27箇所	
物資等の備蓄状況	【救援物資】 食糧(アルファ米)、飲料水、粉ミルク、離乳食、仮設トイレハードタイプ、組み立て式トイレ、毛布、寝袋、紙おむつ ほか多数	
	【資機材等】 ・主な資機材:発電機、照明器具、LEDランタン など ・感染対策:感染対策セット、感染手袋、マスク類、手指消毒剤 など	
災害時における応援協定締結状況	団体及び民間事業者	(社)草加八潮医師会 ほか26団体
	自治体	埼玉県、5市1町間、足立区 ほか5自治体
■自主防災組織		
組織設立数	44団体(組織率100%)	各避難所に複数の自主防災組織と学校施設管理者等で構成する「避難所運営委員会」を設置し、協議を行っている。
活動状況(H28)	・防災訓練の実施 28団体	
	・防災施設の見学 15団体	

防災政策に関する現状整理（主な取組等について）

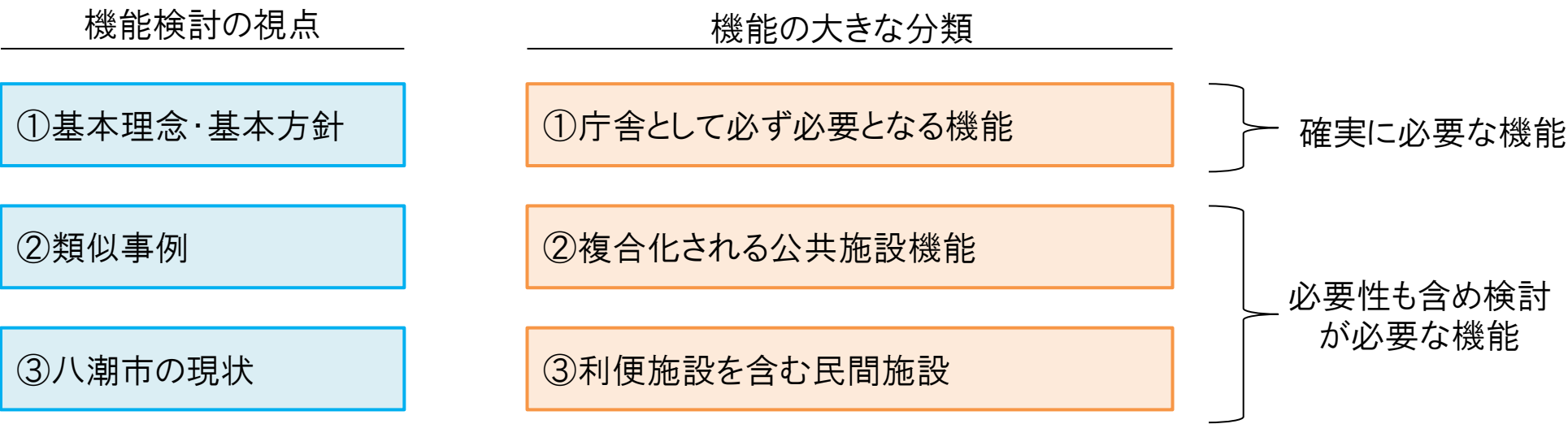
■今年度の主な取組み		
総合防災訓練	大曽根小学校（11月19日（日）予定）	H28年度：11月20日 松之木小学校で実施
地域防災計画等修正業務	地域防災計画の修正ほか	H29年度からH31年度の3ヵ年
災害応急対応高度化研修	（一財）消防防災科学センターの事業を活用	9月22日（金）八潮メセナで開催
■今後の取組み		
防災への取組み 【防災への取組みとしては、地域防災計画の策定における市としての役割の部分と市民が主体となるソフト面における事業の部分の両面から対応していくものである。】		
	ソフト事業の充実	【現在検討中】 大学連携による小中学生への地域防災教育の取組みとして、 小中学生の防災リーダーの養成。
	自主防災計画の導入	実効性ある市民による自主防災計画の導入
■その他の取組み		
【防災への取組みのほかに行政が主体として取組んできたものが、市民や団体が主体となって広がってきている。】		
	【例1】空き家対策	・町会、市民団体等によるパトロール ・各団体による空き家の活用
	【例2】福祉行政	各福祉分野（高齢者、子育て ほか）への市民・団体による支援体制が整備

議題③ 導入機能（複合化含む）について

導入機能の考え方について

再掲

①基本理念・基本方針、②類似事例、③八潮市の現状を加味して、検討する必要があります。
また、①庁舎として必ず必要となる機能、②複合化される公共施設機能、③利便施設を含む民間施設があります。②と③は含まない庁舎も多数あります。



導入機能の考え方について ①基本理念・基本方針

基本理念・基本方針から、利便性の高い市民サービス機能、市民の共生・協働機能、災害時の拠点となる防災拠点機能などが必要となります。

基本理念

「共生・協働」・「安全・安心」をまちづくりの基本とし、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を実現するための拠点とする。

基本方針①

市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎

基本方針②

まちづくりや災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎

基本方針③

機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎

基本方針④

将来の変化に柔軟に対応できる庁舎

基本方針⑤

八潮らしさが感じられる庁舎

分類	必要な機能
市民サービス機能	総合案内、待合・移動空間、窓口、相談など
共生・協働機能	会議、まちづくり活動など
防災拠点機能	耐震・免震対応、防災対策本部、防災備蓄、自家発電など
行政執行機能	執務、情報通信、会議・打合せ、書庫収納など
議会機能	議場・傍聴席、委員会室・事務局など
その他機能	地元企業のPRなど
	その他

議題③ 導入機能（複合化含む）について

導入機能の考え方について ②類似事例(複合化による)

再掲

保健センター、市民交流スペース、ホール、商工会議所、アリーナ、広場等が複合されている事例があります。

施設名	黒部市役所 (富山県)	長野第一庁舎・長野市芸術館 (長野県)	文京シビックセンター (東京都)	長岡シティホールアオーレ長岡 (新潟県)
概要	庁舎と保健センターや市民交流施設の複合施設 	庁舎と市民ホールの複合施設 	庁舎と市民ホール、シルバーセンター、障がい者福祉施設等の複合施設 	庁舎とアリーナの複合施設、大規模なオープンスペースを整備 
敷地面積	約13,700㎡	約13,000㎡	約11,323㎡	約15,000㎡
延床面積	約9,600㎡	約28,000㎡	約86,027㎡	約35,500㎡
導入施設 (複合施設)	市役所、保健センター、市民交流スペース等	市役所、市民ホール、市民交流スペース等	市役所、市民ホール、シルバーセンター、保健サービスセンター、商工会議所	市役所、アリーナ、市民交流ホール、屋根付き広場
人口	約4.2万人	約38万人	約21万人	約28万人

導入機能の考え方について ②類似事例(複合化による)

保健センターと複合されている事例として、以下があります。

施設名	白井市庁舎 (千葉県)	紫波町役場庁舎 (岩手県)	世田谷合同庁舎 (東京都)	ふじみ野市大井総合支所 (埼玉県)
概要	- 平成29年4月に新庁舎完成、旧庁舎の改修工事中(平成30年3月まで)5月より新庁舎開庁 - 市庁舎と保健センターが同敷地内(渡り廊下で移動可) 	- 庁舎の分散、老朽化などにより新庁舎を整備、平成27年5月に開庁 - 庁舎内東棟1階に保健センター 	- 平成28年9月開庁 - 国(国税局、法務局)、都(都税事務所)、世田谷区(保健福祉センター※、図書館)の機関が入居する合同庁舎  画像出所:電通ニュースサイト「HANJOHANJO」http://hanjohanjo.jp/article/img/2016/08/26/6336/29959.html	- 平成25年度に複合施設として建て替えを実施 1階部分が総合支所 - 保健センター分室:集団検診、健康教室等の保健事業、多目的ホール、プレイルーム 
敷地面積	約25,210.05㎡	6,602.77㎡	約4,130㎡	3,802㎡
延床面積	約10,536.65㎡ (新築等+減築改修棟+渡り廊下)	6,650.43㎡	約13,100㎡	1,064㎡
導入施設 (複合施設)	市役所、保健福祉センター、文化センター等 http://www.city.shiroi.chiba.jp/shisetsu/c-hosha/1421651764762.html	役場庁舎、図書館、子育て支援センターなどの町有施設と、産直販売所、カフェ、居酒屋、医院、学習塾などの民間施設を複合化	国税局、法務局、都税事務所、世田谷保健福祉センター※(健康づくり課分室) ※検診等を行うための会場	市民窓口係、地域福祉係、総務係、喫茶、保健センター分室ゆめぼると※、児童センター ※保健センターの職員は常駐せず、検診等申し込みも不可
人口	約6.4万人	約3.3万人	約89万人	約11.4万人

議題③ 導入機能（複合化含む）について

導入機能の考え方について ②類似事例（複合化による）

再掲

施設名	敷地面積 (㎡)	延床面積(㎡)	導入施設	人口(人)	備考
山口県周南総合庁舎	16,290	12,545	土木建築事務所、農林事務所、労政事務所・教育事務所、健康福祉センター、多目的ルーム県税事務所・県民局、パスポートセンター	1,399,935	人口：H29.7
川崎市多摩区総合庁舎	6,167	27,872	区役所、福祉事務所、土木事務所、水道局、保健所、防災センター、大ホール、市民館、図書館、休日夜間急患診療所、薬事センター	215,644	人口：H28.10
港区赤坂支所等複合施設 (赤坂コミュニティーぷらざ)	2,747	879	健康増進センター、区民センター、保健所、区役所支所、土木事務所、シティハイツ赤坂(職員住宅、防災待機寮、区民住宅)	249,242	人口：H29.1
仁木町役場庁舎等複合施	20,975	6,175	役場庁舎、ふれあいホール、交流ホール、多目的文化ホール、保健センター	3,498	北海道 人口：H27
熱田区役所等複合庁舎	8,500	19,132	区役所、保健所、図書館、在宅サービスセンター、熱田文化小劇場	66,367	名古屋市 人口：H29.8
西原町庁舎等複合施設	約14,300	約8,100	庁舎、保健センター、町民ホール、地域防災センター	35,045	沖縄県 人口：H29.8
きらめき広場・哲西 (岡山県新見市哲西町)	22,587	5,797	役場本庁舎、図書館、生涯学習センター、文化ホール、研修室、音楽室、保健福祉センター、内科診療所、歯科診療所、バスターミナル	30,379	哲西町の人口は約3,000人 人口：H29.8

導入機能の考え方について ③八潮市の現状

「八潮市公共施設マネジメントアクションプラン」をみると、八潮市民文化会館・八潮市勤労福祉センター（八潮メセナ）、八潮市立保健センターとの複合化・集約化を検討する必要があります。

施設種類	アクションプランにおける今後10年間の取組内容
(4)文化施設	・八潮市民文化会館・八潮市勤労福祉センター（八潮メセナ）は庁舎の建替えに伴う機能集約として、ホール機能の庁舎への複合化について検討します。
(7)保健施設	・八潮市立保健センター（八潮市立休日診療所）は庁舎の建替えに伴う機能集約として、シビックセンターへの集約化を検討します。

出典：「八潮市公共施設マネジメントアクションプラン」から抜粋

議題③ 導入機能（複合化含む）について

導入機能の考え方について ③八潮市の現状

再掲

各施設の現状、課題を整理した上で、複合化・集約化することでうまれる賑わいや公共施設の効率化などメリットも重要となります。

八潮メセナの現状

所在地	中央一丁目10番地1(近隣商業地域)
面積	敷地面積/3,643㎡、延床面積/5,445㎡
竣工年	平成2年(耐用年数到達は2055年(RC造))
利用状況	利用者数約10万人/年、利用率34%(平成25年度。ほぼ横ばい)
管理運営者	市直営 (正職員4人、非常勤1人、臨時6人(貸館業務)、その他9人(防災センター2人、技術士3人、清掃3人、喫茶1人)=計18人)
施設の現状	2015年大規模改修済。 - 経年相応に劣化しており、漏水あり。設備機器のほとんどは耐用年数を超過。 - バリアフリー対応済(多目的トイレ、点字ブロックの設置)
その他	- 地上4階建て(地下1階) - 駐車場84台(週末のみ満車に近い) - ホール544人収容可能

八潮市立保健センターの現状

所在地	八潮八丁目10番地1(第一種中高層住居専用地域)
面積	敷地面積/4,625㎡、延床面積/2,165㎡
竣工年	昭和55年(耐用年数到達は2045年(RC造))
利用状況	利用者数15,874人/年(平成25年度。減少傾向。未就学児・小学生、高齢者の利用が多い)
管理運営者	市直営 (正職員18人、非常勤1人(所長)、臨時21人=計42人)
施設の現状	- 大規模改修、耐震改修とも未対応。劣化が著しい(外壁のひび割れ、雨漏り)。 - バリアフリー対応がなされていない
その他	- 地上2階建て。 - 駐車場50台、自転車置場(S造)、倉庫(CB造)が付属。

導入機能：八潮メセナ、保健センターの複合化・集約化に関する検討

市では、以下の視点で検討を進めています。
複合化・集約化するとの結論が得られた場合、基本計画段階で詳細に検討します。

検討の視点	① 市民アンケート、ワークショップの結果分析
	② 現状に関するヒアリング（保健センター、メセナ管轄部署）
	③ 庁舎とホール、保健センター合築事例の調査
	④ 合築による効率化を図面で確認、維持管理費、改修費について数字を精査
	⑤ デベロッパー、ハウスメーカーなどに跡地活用（特にメセナ跡地）についてヒアリング

議題④ 基本構想のまとめに向けて

庁舎建設までの流れ

基本構想以降は、基本計画、基本設計、実施設計と段階を踏んでいきます。
本審議会では、基本構想として新庁舎の考え方を大きくまとめ、基本計画につなげていきます。

